

Japanese  
Questions & Answers On The Holy Ghost  
59-1219

## 聖霊にある質疑応答

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国  
1959年12月19日



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

ウィリアム・マリオン・ブラハム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7

## はじめに

際立ったウィリアムブラナムのミニストリーは、マラキ4章4,5,6及びルカ書17:30と黙示録10:7と多くの聖書の預言に対する聖霊からの答えなのです。この世界規模のミニストリーはこの終わりの時に聖霊による神の御業の継続なのです。それは聖句の中にあり、イエスキリストの再臨のためにある人々を整えるために立ち上げるために必要とされていると書かれています。

あなたが祈り深くこのメッセージを読むとき、この印刷された御言葉があなたの心に刻まれるようにと祈ります。

メッセージの正しい転写、翻訳を提供できるように最善を尽くしておりますが、英語の録音がウィリアムブラナムによって語られた説教をもっともよく表しているものです。

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

## 聖霊にある質疑応答

1　そして昨夜の後で、私たちは皆すっかり満たされております。本日、聖霊を受けられた多くの方々の良い証しを聞き、大変うれしく思っております。

今夜は、ここ幕屋の仲間の一人であり、ユータカにあるホーリネス教会の牧師であるグラハム兄弟が共におられることを嬉しく思います。また、ジャクソン兄弟も昨夜ここにおられたと思いますが…今も会衆の中におられると聞いております。はい、あそこにジャクソン兄弟が見えます。

ラデル兄弟は今夜来ておられるでしょうか？あの方も“62”の向こうにおられる仲間の一人です。こうして皆さんをお迎えできて嬉しく思います。そして…ああ、パット兄弟や、ここにおられる他のすべての兄弟姉妹の皆さんも。今夜ここにおられる皆さんすべてを、心から歓迎いたします。

2　さて、もしこの場を正しく整えるとしたら、ここにおられる優れた説教者の方々を何人か前にお呼びして、皆さんに語っていただくところでしょう。というのも、昨夜あまりにも素晴らしい時を過ごしたために、私はすっかり声がかれてしまっているのです。

さて、私の妻ですが…彼女は私の“矯正役”なんです。兄弟の皆さん、分かりますよね。昨夜、後ろの方にいた人たちが私の声を聞き取れなかったと言うんです。私がこのマイクに向かって話していたせいで、と。

それで、始める前にちょっと試してみましよう。これでどうでしょう？後ろの方、よく聞こえますか？それとも、こっちの方がいいですか？こっちの方がいい？ああ、そうですか。

さて、ハニー、今回はあなたに一本取られましたね。皆さん、こっちの方がいいと言っていますから。よし、それでいきましょう。ああ、まったく！これが“女性”というものです。いいところを突かれました。こんなふうには一本取られるのは久しぶりですよ。だいたい彼女は正しいんです。

3　まあ、この三晩の集会で、私たちは本当にすばらしい時を持ってきました。少なくとも私はそうでした。

それで、テープのことですが、昨夜の分を除いては全部あります…。私はゴード兄弟に電話して、幕屋のためにそのテープを取りに来てもらうように頼んだのです。ところが、ビリー・ポールが車に乗って出かけてしまっていた私は

聞いたものですから、私の知る限り、そのテープは録られなかったのです。

それで、その一本を逃してしまいました。私はあれを教会のために、教会に残しておきたかったのです。つまり、私たちが何を信じているのかを、誰かが聞けるようにしておきたかったのです。

4 さて今夜は、「大いなる会議(The Great Conference)」についてお話ししたいと思っています。もし時間内に質疑を終えることができれば、ですが。

そして明日の朝は癒しの集会です。病んでいる方々のために祈ります。ただし、「あなたも、あなたも、あなたも前に来なさい」といったやり方はいたしません。それは正しくありません。まずカードを配り、その中から何人かをプラットフォームにお呼びします。そして聖霊が働き始め、明らかにされていくなれば、その働きは会衆全体に広がり、会場にいる方々の中からも癒しが起こっていくのです。

そして明日の朝は、主が許されるなら、癒しの集会の前に少しお話しする予定です。

ああ、今、私の妻が笑っているのが見えます。ハニー、ちゃんと聞こえているかい？…ああ、聞こえているんですね、それなら良かった。彼女はいつも後ろの方に座っていて、もし聞こえないと、こうやって首を振るんですよ、「聞こえない、聞こえない」って。

5 それから、明日の夜は伝道集会で、あわせて水のバプテスマの礼拝もあります。そして明日の夜、説教が終わり次第、カーテンを引いて、ここで水のバプテスマを行います。主のみこころならば、ですが。

そして明日の朝…いえ、明日の夜には、「ひとつのしるしが与えられた」という題でお話ししたいと思います。

さらに、もし水曜日の夜ここにすることができ、主がお許しくださるなら、その晩は「私たちは東にその星を見て、彼を礼拝するために来た」という題でお話ししたいと思います。ちょうどクリスマス・イブですからね。

それから、クリスマスの直後はクリスマス休暇の週に入ります。その時に、私たちは手紙を全部集めるのです。たいていメルシア兄弟たちがそれを全部取りまとめてくれます。そしてその手紙をすべて並べて、その一つ一つの上に祈り、世界のどこへ行くべきかを主が導いてくださるよう求めるのです。

そして明日の夜、罪を悔い改め、バプテスマを受けなかった皆さん、プールは開かれるでしょう。私たちは主イエス・キリストの名において人々にバプテスマを授けます。

125 みんなで一緒に、声を張り上げて歌いましょう。バステイ兄弟、あなたは私がどれほど嬉しくて神に感謝しているか知りません。ご存知のように、彼は医者に行きました。そして彼らは、医者が彼を見て、どう考えればいいのか分からなかったと言いました。彼はそれが同じ男だとは信じなかった。ああ、神が何ができるかは秘密ではありません。そうじゃないですか？よし。

名前を取って(鳴らして!) イエスがあなたと共にいること、

悲しみと悲嘆の子

それはあなたに喜びと慰めを与えるでしょう、

どこへ行っても持って行け。

尊い名(尊い名!), おお、なんと甘いのでしょうか!

地上の希望と天の喜び;

尊い名(ああ、尊い名!), おお、なんと甘いことでしょうか!

地の希望と天の喜び。

よし。今から牧師に奉仕を向けます。彼は、頭の中にあることを何でも、私たちに解雇するよう誰かに代わって言葉を発したり、話したりするでしょう。

6 さて、クリスチャン・ビジネスマンの集まりが大きな計画を立てておりまして、すぐにフロリダでの大会に行くことになっています。そこからキングストンへ、それからハイチ、さらにプエルトリコ、南アメリカへ下り、メキシコを通って戻ってくる予定です。

しかし、主はどうもノルウェーへ導いておられるように感じます。なぜかは分かりません。「Man Sent From God」という小さな本をご存じでしょう。あれはノルウェーで最も大きな宗教出版物なのです。主がああ地でなされたことを思ってみてください。私がそこに行ったとき、病人に手を置くことは許されませんでした。三晩そこにいましたが、手を置くことは許されなかったのです。しかし、それでも神がどんなことをなさるかをご覧ください。群衆はあまりにも多く、警察が馬に乗って人々を通りから整理しなければならないほどでした。私は病人に手を置きませんでした、彼らのために祈りました。そして互いに手を置き合うようにしてもらったのです。

さて……(誰かがブラナム兄弟に話しかける)ええ、もちろんそうします。

では、明日の朝ですが……今夜はまず、この質問に入りたいと思います。本当に良い質問がいくつもありますので、主がどれだけの時間それに導かれるか分かりません。

それから明日の朝は、ビリー・ポールか、ジーンか、レオのいずれかが、7時半から8時の間に来て祈りのカードを配ります。遠方から来られている方々に、もう一度お伝えしておきますので忘れないでください。もし祈りの列に入りたい方がおられるなら、できれば遠方から来られている方を優先したいと思います。

7 さて、この教会では時々こういうことが起こります。「ええと…」と言って、遠方から来られた方々を前にお呼びするでしょう。すると誰かが、「あの人たちが本当に何の問題を抱えているのか分からない。何か違うことを言っているかもしれない」と言うのです。

また町の人たちについては、「ああ、あの人たちは知っているから分かるんじゃないか」と言われます。さらに、「いや、あれは祈りのカードがあるからだ」と言う人もいます。では、祈りのカードを持っていない人はどうなるのでしょうか。

こういうことが、日ごとに繰り返されてきたのです。

(マイクから少し離れるように言われて)マイクから離れた方がいいですか?そうですね、私はいつも“真ん中の道”を行くようにしていますから、このくらいでやってみましょう。これでいいですか?よし、それでいきましょう。

実はこういうことなんです。この会場の音響設備はあまり良くないのです。本当に良くありません。でも今はそれを改善しようとしていません。なぜなら、新しい幕屋をすぐにでも建てたいと考えているからです。そのときには十分なスペースも確保できるでしょう(分かりますね)。この場所をもう少し広げて、いくつか設備も増やして、ここで集会を行う準備を整えたいと思っていますのです。

8 ですから、覚えておいてください。明日の朝は、あの若者たちの一人か二人、あるいは三人が、8時から8時半の間にカードを配ります。それで皆さんが落ち着いて席に着く時間も取れるわけです。

私は先ほど、どうしてカードを配るのか、なぜそうするのかについて話していました。それは秩序を保つためなのです。分かりますか。もし私が今ここに入って来て、「この婦人、この婦人、あの男性、それからこの婦人…」というふうに呼び始めたら、どうでしょう。そうすると少し…なかなか難しくなるでしょう。

それで、もしあなた方が……。私はこれまで何度もこうしてきましたし、明日の朝あまり人数が多くなければ、同じようにするかもしれません。「この中で町の外から来られていて、どこか具合の悪い方は、立ってください」と言うのです。

9 マーシア兄弟、助け舟を出しに来てくれたんですね。手伝ってくれるのですか？

(マーシア兄弟が答える。)

おお、そうですか……。彼は自分自身を助けに来たんですね。今日、私はあなたのガールフレンドと話しましたよ。だから、私には本当によくしてくれないといけませんよ。よし、それでいい。

その勇気は立派だと思いますよ、レオ兄弟。正しくないことがあれば、私たちにできる限り、最善を尽くして正しくしていこうではありませんか。

それで、町の外から来られていて、どこか悪いところのある方々に手を挙げてもらうのです。そしてその中の一人に意識を集中して、聖霊が働き始めるまでそのままにしておく。そうすると、その働きは会衆全体に広がっていくのです。ここでそれがなされるのを見たことのある方は、どれくらいおられますか。もちろん、たくさんおられますね。

ですから、どちらのやり方であっても問題ではないのです。ただ……。

ラビ ローソンを覚えている人は何人いますか？私の、皆さんのほとんど。彼がここに古い杖を吊るしているのが見えます。そして私はそこに戻ることになるでしょう。彼はこの小さな歌を歌っていました。(ちょっと待ってください、テディ、兄弟。) 曲を入手できるかどうか見てみましょう。知らんよ。

嬉しい明日が待っています

真珠の門が大きく開く場所、

そして私がこの悲しみのバールを越えると、

反対側で休みます。

いつか人間の親族の手の届かないところに、

いつか神はいつ、どこでしか知らない

死すべき命の車輪はすべて静止します、

それから私はシオンの丘に住むつもりです。

123 私たちの中で回転しているこれらの小さな車輪一見て、味わって、感じて、匂いを嗅いで、聞いて、この定命の生活の中で回転しているこれらの小さな感覚と車輪一は、いつか静止するでしょう。それから私、私、そしてあなたは、シオンの丘に住むつもりです。ああ、私はそれが大好きですよ？私たちにはその祝福された確信があることを知ってください。よし。私たちの古い洗礼の歌を知っている人は何人いますか？さて、それを変更します。却下ソングを取りましょう：

イエスの名を携えて、

悲しみと悲嘆の子

それはあなたに喜びと慰めを与えるでしょう、

どこへ行っても持って行け。

124 イエスの名を携えて。行くときにそうしてください。わかりました、もう完全に。朝の8時に会議用の祈りのカードが配られることを忘れないでください。会議は9時半に始まります。10時に説教します。病人のための祈りの礼拝は11時頃に始まります。

明日の午後一明日の夕方一は幕屋で伝道的なメッセージが行われます。

すると喜びの鐘が鳴り始めるでしょう、  
そしてあなたの魂を炎上させ続けます。  
ああ、それは私の心の中で燃えている、  
神の御名にすべての栄光あれ。

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです  
そのうちの1つ、そのうちの1つ；

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです  
(ハレルヤ!)

そのうちの一人、私もその一人です、

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

小さな女の子がピーターに言ったことを覚えていますか“あなたもその一人ではありませんか？” すごく嬉しいよな？ご存知のように、ペテロはペンテコステの日にこう言いました、“これです！” さて、私はいつもこう言ってきました。“もしこれがそれじゃなかったら、これを手に入れてよかった、それが来るのを待っている。” そうだね。これは嬉しいです。

なぜなら、私も彼らの一人だからです、私も彼らの一人です；

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

ああ、そのうちの1つ、そのうちの1つ；

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

122 ああ、これは素晴らしいことではないでしょうか。キリスト・イエスの天の場所に一緒に座り、聖霊と交わり、御言葉について交わり、これから起こる良いことについて語り合うのです。とても良いです。それを知ってとてもうれしいですよ？クリスチャンでよかったと思いませんか？自分の罪が血の下にあってよかったと思いませんか？彼はいつか来るでしょう、そして私たちは彼と一緒にいきます。それから考えてみてください、すべての老後は私たちから落ちます；すべての病気、すべての痛み、すべての定命の生活は変わります。ああ、私の！ここに立っていた親愛なる老兄弟たちのことを思い出します。覚えていますよ…

10 このことは、ぜひ覚えておいてください。明日の朝にももう一度触れるつもりですが…。

異邦人に与えられている福音は、「行い」ではなく「信仰」の福音なのです。分かりますか。昨晚もお話したように、

使徒行伝の中で、ペンテコステの日に聖霊が下ったときのことを見てください。ユダヤ人のところに行ったとき(19章5節)、彼らが受けるためには手を置く必要がありました。またサマリヤ人のところに行ったときも、手を置く必要がありました。

しかし、異邦人のところ、つまりコルネリオの家に来たときにはどうだったでしょうか。

「ペテロがこれらのことばを話している間に…」

そこには、手を置くことは一切ありませんでした。

11 あの少女が死んだとき、ヤイロの娘のことですが、その祭司はこう言いました。「来て、この子に手を置いてください。そうすれば生きます。」

しかし、ローマの百人隊長——異邦人ですね——はこう言いました。「あなたが私の屋根の下に来られる資格は、私にはありません。ただ、おことばを語ってください。」

それで十分だったのです。ここがポイントです。

また、スロ・フェニキアの女(実際にはギリシャ人ですが)が来たとき、イエスはこう言われました。「子どもたちのパンを取って、子犬に投げてやるのはよくない。」

すると彼女はこう言いました。「そのとおりです、主よ。でも、食卓の下の子犬でも、子どもたちのパンくずはいただきます。」

イエスは言われました。「そのことばのゆえに、あなたの娘から悪霊は出て行った。」

ですから、良いことばを語りなさい。誰かについて良いことを言いなさい。イエスについて語りなさい。真実で、誠実なことを語りなさい。そうすることが、悪霊を追い出す道なのです。

主はその少女のために祈られたわけでもなく、癒しについて何かを言われたわけでもありません。ただ、「そのことばのゆえに」と言われただけでした。

12 この前、ハッティ・ライトは何も求めませんでした。ただそこに座っていただけでした。けれども、彼女は正しいことを言ったのです。それが聖霊を喜ばせました。すると聖霊が応えてこう言われたのです。

「ハッティ、何でも欲しいものを求めなさい。あなたが持っている必要でも、望んでいることでも、何でもよい。これが本物かどうか確かめてみなさい。何でも求めなさい。そこに座って身を縮めている、あの足の悪い小さな妹の癒しでもよい。向こうの丘で苦勞して掘り働きをしないで済むように一万ドルでもよい。すっかり弱ってしまったあなたの体に若さが回復することでもよい。何でも求めたいことを、今この場で求めなさい。もしそれが今ここであなたに与えられないなら、私は偽預言者だ。」

これはすごいことではありませんか。

イエスは、「この山に向かって言いなさい…」と言われました。あなたがたも、今起こっていることについて聞いてきたでしょう。これこそ、私たちが今入りつつある働きなのです。私たちはもう、ずいぶん道の先の方まで来ています。主イエスの来臨は間近です。

そして私たちには、瞬く間に変えられて出て行くことのできる、携拳の信仰が教会の中に必要なのです。そうでなければ、私たちは出て行くことはできません。しかし心配しないでください。それは来ます。必ず来ます。

この教会の力が立ち上がる時、その力はその兄弟たちを引き上げるでしょう。あの教会の力が立ち上がる時も、その兄弟たちを引き上げるでしょう。また別の教会の力が立ち上がる時、他の兄弟たちを引き上げるでしょう。そしてその時、全体的な復活が起こるのです。

私たちはそれを待ち望んでいます。

13 ですから、忘れないでください。明日の朝は8時から8時半まで祈りのカードを配ります。それで、ある程度配り終えたら、そこで配布をやめて、それぞれ席に戻ってもらいます(いいですね)。おそらくその時間までには全部配り終えるか、あるいは必要な分は十分に行き渡るでしょう。

若者たちは皆さんの前でカードをよく混ぜますから、欲しい方は取ってください、という形になります。それから私が来たときには…主が示されるままに

それからサービスのための電力がやって来ました。

さて、その日、神が彼らのためにしてくださったことは、彼もあなたのために同じことをしてくれるでしょう。

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

ああ、そのうちの1つ、そのうちの1つ;

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

(ハレルヤ!)

そのうちの1つ、そのうちの1つ;

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

さて、私たちが再びそのコーラスを歌っている間、皆さん一人一人が振り返って、そばにいる誰かと握手して、「あなたもその一人ですか?」と言ってほしいと思います よし。

そのうちの1人(あなたがそうであることは知っています、兄弟[名前は不明])

そうだと分かっている 兄さん [名前は不明]) [兄さん

ブランハムは近くの人々と握手する。]

……………そのうちの1つ。

ああ、そのうちの1つ、そのうちの1つ;

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

121 ああ、あなたもその一人になってよかったですと思いませんか?手を挙げて、1人になりたい人は何人いますか?よし。さて、私はあなたのためにこれを歌います:

それから兄が来て、この祝福を求めてください

それはあなたの心を罪から清めるでしょう、

それはあなたの心を罪から清めるでしょう、  
 すると喜びの鐘が鳴り始めるでしょう、  
 そしてあなたの魂を炎上させ続けます。  
 ああ、今、私の心の中で燃えています、  
 ああ、神の御名に栄光あれ。  
 “私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです  
 (歌おう!)

ああ、そのうちの1つ、そのうちの1つ;  
 “私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです  
 (ハレルヤ!)

そのうちの1つ、そのうちの1つ;  
 “私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです  
 (そのうち何個ですか、手を挙げてください?)

ああ、私の!ああ、私もその一人になれて本当に嬉しいです。)  
 そのうちの1つ、そのうちの1つ;

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです  
 (ハレルヤ!)

そのうちの1つ、そのうちの1つ;  
 “私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

彼らは上の部屋に集まっていた  
 すべては神の名において祈っています。  
 彼らは聖霊のバプテスマを受けました、

呼びます。もし主が「一人も呼ぶな」と言われるなら、私は一人も呼びません。すべてはその導きのままです。

そして、このミニストリーは、実のところ、だんだんと終わりに近づいています。もっと大きなものがやって来ているのです。覚えておいてください。これまでこの講壇から何度も語られてきたことですが、それは一度も外れたことはありません。

かつて「手のミニストリー」について話したのを覚えていますか。それがどんな働きをしたか。そして「心の思いを見分ける」働き、それが何をもたらしたか。では、次を見てください。「ことばを語る」こと、それが何をもたらすかを見てください。

私は数年前、この教会に向かつて(幕屋の皆さんに話しています)、何か具体的に現れ始める、と言いました。それが起ころうとしている、と。それが今、まさに現れ始めているのです。形を取りつつあるのです。

私たちはそのことに心から感謝しています。本当に、どれほど感謝していることでしょうか。とても喜んでいるのです。

14 さて、ここにはなかなか難しい質問がいくつも来ていますので、すぐにそれに入りたいと思います。

誰かが、私が持っているこれらの本を見て、「賢い人は一冊あれば十分だ」と言いました。しかし私は賢い人ではありません。いろいろ調べるために、たくさん必要なのです。

これはディアグロットで、これは聖書、そしてこれはコンコーダンス(用語索引)です。ですから…

ただ主に助けていただき、これらの質問に対して、主の御心と御言葉に従って正しく答えられるよう導いていただこうではありませんか。

15 それでは、しばらく頭を垂れて祈りましょう。

主よ、私たちはこの三晩の間にあなたが私たちのためにしてくださったことに対して、心の底から感謝いたします。あの奥の部屋で、奉仕者たちが互いに手を取り合い、信仰が新たにされ、新しい一歩を踏み出しているのを見ることができました。電話で呼びかけがなされ、私たちの心は喜びに満たされました。

また、人々があなたの御言葉を見て、それが聖霊をどのように受けるかを一

歩一歩ははっきりと示しているのを知り、そして実際に聖霊を受けていくのを目の当たりにしました。そのことを心から感謝いたします、主よ。

あなたは私たちのために物事をとてもシンプルにしてくださいませ。なぜなら、私たちはシンプルな者たちだからです。どうか神よ、私たちが常に自らを低くし、単純であり続けることができるよう助けてください。へりくだる者が高くされるからです。

そして、この世の知恵は神の前では愚かであり、神は宣教の愚かさを通して、失われた者たちを救うことを良しとされたのです。

16 さて、父なる神よ、ここに真剣な心から寄せられたいくつもの質問があります。その中の一つでも間違っただけで答えてしまえば、その人を誤った方向へ導いてしまい、その人の心にある疑問に対して誤った光を当ててしまうことになります。

ですから主なる神よ、どうか聖霊が私たちの上に臨み、これらのことを明らかにしてくださいませよう祈ります。聖書には「求めなさい、そうすれば与えられる。探しなさい、そうすれば見いだす。たたきなさい、そうすれば開かれる」と書かれています。今まさに私たちはそれを行っております。主よ、あなたの憐れみの扉をたたいているのです。あなたの聖なる義の陰に立ち、私たちは神のキリストの血と聖霊を求めて願い出ております。

今夜ここにきているのは、単にこの三晩の聖霊についてのメッセージの延長としてではありません。私たちは深い畏敬と真実な心をもって来ています。まるでこれが地上での最後の夜であるかのようにして来ています。あなたが私たちの祈りに応えてくださると信じて来ています。

主よ、どうか今、あなたの永遠のいのちによって私たちを満たしてください。あなたの御言葉に答えてくださるとき、聖霊が……ああ神よ、あなたご自身が私たちのただ中におられることを見いだした今、どうか今夜、私たちが願っていることを明らかにしてください。

それはただ、私たちの魂が安らぎ、心が平安を得て、神に対する信仰をもって前進し、約束された祝福を受け取るためなのです。

この祈りを、イエスの御名によっておささげいたします。アーメン。

17 さて、私に渡された質問は一つを除いてすべてここにあります。その一つは、マーティン兄弟から一昨晩に受けた質問で、すでにお答えしました。

そして奉仕のための力がやって来ました。

さて、その日、神が彼らのためにしてくださったことは、彼もあなたのために同じことをしてくれるでしょう。

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

私もその一人です

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

(ハレルヤ!)

そのうちの一人、私もその一人です

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

これらの人々はそうではないと主張かもしれないが、

あるいは世俗的な名声を誇る、

彼らは皆ペンテコステを受けました、

イエスの名において洗礼を受ける。

そして彼らは今、広く、そして広く、

彼の力はまだ同じです。

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

私もその一人です、私もその一人です

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

(ハレルヤ!)

そのうちの一人、私もその一人です

“私もその一人です。”と言えるのがとても嬉しいです

さあ、兄弟よ、この祝福を求めてください

そして私は病院、新しい病院に行きました(彼らがそれを何と呼んでいるかは忘れましたが、ニューアルバニーにあります)―新しい病院。そして私はバスティに会いに行きました。そして部屋に入ると、私は言いました。“バスティ兄弟。”彼は言いました、“ビル兄弟。”その大きな古い握手で私の手を握りました。第一次世界大戦の退役軍人で、彼の前では言いませんでしたが、古い青いシャツの下で鼓動したのと同じくらい素晴らしい心でした。彼は私の手を握ってくれました。私は彼の家にいた;彼の家で食事をした;私が彼の兄弟だったのと同じように、彼の家で寝ました。彼の子供たちもみんな、私たちはただの血のつながった兄弟です。いい男。

119 しかし、彼は決して主とともに深く臨むことはありませんでした。私はイエス・キリストの名において彼にバプテスマを授けました。しかしその日、メソジストの説教者がこう言った。“イエス・キリストの名において洗礼を受けた者は、私の天幕の下から出て行ってください。”それでよかった。ジョージ・ライトと彼らは立ち去った。その日の午後、私はトッテンズ・フォードでイエス・キリストの名において洗礼を授けるためにそこへ行きました。彼の会衆全員が水の中を歩き、イエス・キリストの名においてバプテスマを受けました。それで私はただ続けました。大丈夫だったよ。神はあなたのためにあり、誰があなたに敵対できるでしょうか?その男がどこへ行ったのか、彼に何が起こったのかさえわかりません。

しかし、私は病院に入りました。そこには癌でいっぱいバスティが横たわっていたので、医師たちは彼を再び縛り付けることしかありませんでした。バスティは私に言いました。彼は言いました。“ビル兄弟、これは目的のためです。”何かが起こった。私は言いました、“はい、巨乳です。”私が話していたあの突風のようなスピリットが、入ってくるのを感じ始めます。彼は、「私がここに入ると、その隅に虹があり、その隅に立っていました」と言いました。虹は契約です;神の契約。その日、神はその山で私と契約を結びました。バスティ兄弟に手を置いて、彼のために祈りました。医者は言う、“彼は減っていくだろう。彼はただ倒れるだけだ。彼には何もない。彼は数日以内にいなくなるでしょう。”そして巨乳ロジャース。…それは何週間も何週間も前のことですが、今夜ここ教会に座っているバスティ・ロジャースは、これまでの人生で見たように健康で頑丈です。立ち上がれ、ブラザーバスティ。そこに彼がいる。皆さん、神を賛美しましょう。

120 彼らは上の部屋に集まっていた

すべては神の名において祈っています。

聖霊の洗礼を受け、

昨晩は多くの方がおられました、ほとんどが祈りのリクエストでしたね。そしてマーティン兄弟は、ヨハネ3章16節…いや、確かヨハネ3章だったと思いますが、「人は水と御霊によって生まれなければ、神の国を見ることはできない」という箇所について質問されました。そして、私が以前ヘブル人への手紙について送ったテープと比較しておられたのです。

昨晩、この後ろの部屋で彼にお会いし、正式にここで答える前でしたが、その場でその件についてお話ししました。

さて、昨晩ここにおられなかった方はいらっしゃいますか?手を挙げてみてください。ああ、ぜひ一緒にいていただきたかったですね。本当に素晴らしい時を持ったのです。聖霊が……。

18 少しの間だけ、触れておきたいと思います……。問題はないでしょう。これは録音されていますし、もしこれから私が話すことや、また質問への答えについて、同意されない牧師の方やどなたかがおられたとしても、どうかそれを不思議に思わないでください。

これはこの幕屋で録音されているものであり、私たちは自分たちの会衆に教えているのです。ここにはさまざまな信仰を持つ牧師の方々も来ておられません。

ですから、この主題にもう一度少し戻りたいのです。昨晩ここに入れなかった私たちの仲間も、今夜は来ておられるのが見えますので、もしよろしければ、ほんの少しだけ昨晩お話しした内容を振り返らせてください。

それはペンテコステ、そして聖霊を受けることについてでした。

19 さて、昨晩私が読んでいたギリシャ語からの翻訳、エンファティック・ダイアグロットから少しお話しします。今、ここに開いてあります。これはギリシャ語から直接英語に訳されたもので、他の翻訳や版を経ていない、いわば直接の訳なのです。

英語の言葉というのは、しばしば一つの単語にいくつもの意味があります。たとえば「board」という言葉を考えてみてください。「彼を退屈させた(bore)」という意味にも取れますし、「食事代を払った(paid his board)」という意味にもなります。また「家の横の板(board)」という意味にもなります。こういうふうに、いくつもの意味があるのです。ですから、文全体の中で意味を取らなければなりません。

「see」という言葉も同じです。「理解する」という意味にもなりますし、「海(sea)」とも同音ですし、「見る」という意味にもなりますね。

このように言葉にはいくつもの意味がありますが、昨晚私が使徒行伝2章から取り上げた箇所、「炎のような舌が彼らの上にとどまった」と書かれている、その言葉について、もう一度少し戻ってみたいと思います。

もしよろしければ、先に進む前に、ほんの少しだけそれを振り返ってみましょうか。

20 では、皆さんのキング・ジェームズ訳でも、どの翻訳でもよいですから、開いてみてください…。そして、これを読みたいと思います。今はよく注意して聞いてください。誤解しないでいただきたいのです。

今日でも、多くの方が、私の姉妹でさえ、何人も電話してきて、こう言ったのです…。モーガン姉妹のことですが…。昨晚も多くの方がここにおられました。モーガン姉妹は、もうだめだと見放されていた私たちの姉妹の一人で、16年か17年前にレイヴィルで癌のために死の宣告を受けていました。今夜も後ろの方に座っておられると思います。彼女は、私がマイクに向かって直接話していたので、よく聞こえなかったと言っていました。ですから、その方たちのために、これを少しもう一度たどりたいのです。

では、使徒行伝2章から読みます。

「五旬節の日がついに来て、皆が思いを一つにして同じ所にいた。」

さて、私は“one accord(一致して)”よりも、こちらの“one mind(思いを一つにして)”の方が好きです。というのは、人はたいていどんな題目についても一応の一致はできますが、ここでは彼らの思いそのものが一つだったのです。

「思いを一つにして、同じ所にいた。」

「すると突然、激しい風が吹いて来るような響きが天から起こり、彼らが座っていた家全体に満ちた。」

ひざまずいていたのでもなく、祈っていたのでもなく、座っていたのです。

「すると、火のような、分かれた舌が彼らに現れ、」

T-o-n-g-u-e-s — “tongues(舌)” です。

車を見つけてそこにやって来ました。それは、ここにいるグラハム・スネリング兄弟が聖霊と宣教への呼びかけを受けた日でした。

117 私がそこに横たわっていた丘の中腹で、彼は私にさまざまなことをするように言い、私たちが一緒に交わしたコミュニケーションは何かと言いました。彼はこれらの魚が吊るされているのを見るビジョンを示し、こう言いました。“ここはあなたのミルトアンの教会です。”そして、そのうちの4つまたは5つが失敗しました。私は言いました、“それは誰ですか?”

言った、“そのうちの1人はガイ・スペンサーとその妻です。もう一人はここにいるもう一人のスペンサーであり、彼らのものです。”そして、何が失敗するかをさまざまな人に話しました。

私は彼らに言いました;私は言いました、“誰も食べないでください。”妻と私はそうではありませんでした。。それは私たちが結婚する前のことでした。そして彼女は家に帰り、素晴らしい女性であるシスター・スペンサーと一緒に一晩中滞在しました。素晴らしい男、ガイ・スペンサーは靴の革を着た男と同じくらいいい男だ。そして彼はそこへ行き、オパールは言いました。「“さあ、見てください。…”」彼女はメダにこう言いました。“さて、メダ、私はビル兄弟を信じています。”彼女は言いました。“でも、オパールがお腹が空いたら、ハムと卵を食べなければなりません。”そこで彼女はそこに行き、ハムと卵を揚げて座って食べ、祝福を言い始め、テーブルの上に寄りかかり、泣きながらそれに触れることができませんでした。それから彼らは狩りに来ます。

118 そしてその日、丘の上で、彼は私に何が起こるかを正確に話してくれました。彼は言いました、“これらは去ります、そしてこれらは去ります。”しかし、彼は缶詰の肉をたくさん持っていました。彼は言いました。“ミルトアンの人々のためにさらに活用するためにこれを保管しておいてください。”そして先日の夜、クリーチ兄弟の声が聞こえたとき…彼は昨夜ここに座っていました。クリーチ兄弟、今夜参加しますか?クリーチ兄弟が私のところに来て電話をかけてきたとき、クリーチ姉妹は泣いていました。彼女のお父さんはそこに横たわっていました。。言った、“ビル兄弟、彼には言わないでください。彼は死にかけている。”“彼は癌に蝕まれ、医者が彼を診察し、彼は癌に侵されやすい状態でした。”そしてウィル・ホール(皆さん覚えているでしょう)、同じ医師が彼を開けると、彼は癌でいっぱいでした…その朝、私はリス狩りに出かけ始めました。部屋にリングがぶら下がっているのが見えました。(その話を覚えていますか?)そしてその男は今日そこに住んでいます。それは何年も前のことです。彼とバステイ兄弟は友達でした。

したがって、ヘブル人への手紙 6 章で、パウロがヘブル人への手紙にこう語っているのがお分かりいただけると思います。“まあ、私たちはここまではあなた方に従います。” 彼らは上がってくるでしょう、わかりますか。言った、“さて、あなたは…” 出てきて味わったもの…

115 たまたま建物の中を振り返って一生ける神の証拠をお見せしました。… この人を目立たせないことを祈ります。私は少し前の会議から来て、ここに来て、良い友人、私の個人的な友人、狩猟のパートナー、ある男が私に良くしてくれた、私の教会に行った男、そして私の兄弟でした；私は彼をバスティと呼びました。彼の名前はエベレット・ロジャースです。ミルタウンに住んでいました。私がそれを発表するためにここに来たことを覚えている人は何人いますか？彼はここ病院に横たわっていました。医師たちは彼の手術をし、開腹し、癌でいっぱいになったので、ただ縫い合わせたただけでした。言った、“彼はすぐに減ります；数週間以内に彼はいなくなります；それだけになるでしょう。彼は終わるだろう、それだけだ。”

私がこの壇上に立って彼のために祈ったのを覚えていますか？そこに行って部屋に入ると、心の中で何かが食べていました。私は部屋に入り、全員を連れ出してすぐに… エヴェレット兄弟がそこに横たわっていました。そして、あなたはこれを覚えているでしょう。私は入って行き、「ブラザー・バスティ」と言いました(私は彼を巨乳と呼びました。)

116 昔、私たちがそこで藪の樹木の集会を開いていたとき、あそこの丘の上にいるメソジストたち全員(ガーティ、そのうちの1人)が滑り回り、ブドウの樹木の覗き込みながら私が何を言おうとしているのかを見ていました。メソジスト教会が彼らを破門するのではないかと心配しています。そして、そこに行ってビジョンを見たところ、缶詰に肉が積み重なっているのが見えました。私はたくさんの魚を捕まえて、それを紐でつなぎ、紐でつなぎ、紐を結びました。そして見てみると… そしてそれはすべて幻の中にありました。私はその夜、大勢の人々を藪のアーバーの下に立たせて、ライト兄弟の丘の頂上に登りました。そして翌朝、彼らは私を見つけることさえできませんでした。私は言いました、“誰もやめてください…”

私がそこに立って説教している間、ここにその光が差し込みます。その火の柱が私の目の前にぶら下がって、こう言います。“ここを出て森に行きなさい。私があなたと話します。” それは同じ日でした…翌日、彼らは丘の上で私を見つけました。私はそこにいました；私は車を雑草の中に隠し、一晩中、そして翌日ずっと山の上で祈っていました。彼らのうちの何人かはそこにやって来て…

“Divided(分かれた)”とは、「分けられた」という意味です。

「舌が彼らに現れ、火のようであって、ひとつが」

“one” — 単数です。

「彼ら一人一人の上にとどまった。」

「そして彼らは皆、聖霊に満たされ、御霊が語らせるままに、ほかの国々のことばで語り始めた。」

“And” — 接続詞です。

「皆、聖霊に満たされた」のです。

「さて、エルサレムには、天下のあらゆる国から来た敬虔なユダヤ人たちが住んでいた。」

「この物音が起こると、群衆が集まって来て、ひどく当惑した。というのは、めいめいが彼らの語るのを、自分の国のことばで聞いたからである。」

21 ここで注意してください。火が来たとき、それは「舌」でした。しかし彼らが語ったとき、それは「言語」でした。

さて、「舌」と「言語」との間には大きな違いがあります。私たちにはどちらも同じように思えますが、ギリシャ語では「tongue」というのは、こういうものを指します、とブラナム兄弟が示しているわけです。つまり、耳がこれであるように、舌はこれ、ということです。わかりますか。これは「言語」という意味ではなく、あなたの体の一部である「舌」を意味しているのです。

もし注意して見れば、これは「火の舌」と訳されていますが、それは「舌のようなもの」という意味です。ちょうど火のひと舐めのように、細長く伸びた炎のようなもの、ということです。

ですから、ここをよく見てください。この強調点をしっかり見てください。そして、それぞれの箇所を見落とさないでください。

今夜は、ちょっとした実演のような形で進めてみましょう。そして、それをどう受け取るかは皆さんに委ねます。覚えておいてください。もし何かが受け入れがたい、あるいは違うと思われるなら、それは皆さんに委ねられています。

しかし、人が神から何かを受け取ることができるただ一つの道は、信仰に

よるのです。そして、あなたが何かを受け取る前には……。

22 私は、自分が何をしているのか分からなければ、そのことに信仰を持つことはできません。なぜあなたは自分の妻と結婚したのですか？彼女に対して信頼があったからでしょう。彼女を見て、確かめて、どんな人か、どこから来たのかを知ったのです。

神と御言葉に対しても同じです。だからこそ、これらの幻や、あの火の柱、そういったすべてのことがあるのです。神がそれを約束されたからです。神がそう言われたのです。私は御言葉によってそれを試し、それが真理であることを知りました。そして御言葉に従うのです。

もしどこかに少しでも混乱があるなら、どこかに何か間違いがあるのです。なぜなら神は(よく聞いてください)、ご自身の定められた法則に反して働かれることは決してないからです。冬が夏に来ることはなく、夏が冬に来ることもありません。春に葉が落ちて、秋に芽吹くようなこともありません。それはあり得ないのです。

23 昨晚もお話ししましたが、自噴井戸の水で作物に水をやるようなものです。あるいは、真っ暗な野原の真ん中に立っていて、「ああ、偉大な電気よ、この野原にあることは知っています。私は迷っている、どこへ行けばいいかわからない。歩く道が見えるように光を与えてくれ!」と叫んだとしましょう。

確かに、その野原を照らすだけの電気は存在しています。そうです。この部屋にも、あの照明がなくても明るくできるだけの電気はあるのです。しかし、それを正しく扱わなければなりません。どれだけ叫び続けても、何も起こりません。でも、電気の法則に従って使えば、光が得られるのです。

神についても同じです。神は天地の偉大な創造主であり、昨日も今日も、そしていつまでも変わらないお方です。今もなお神であられます。しかし、神はご自身の定められた法則と指示に従うときにのみ働かれるのです。

皆さん、私はこれを言います。これまで一度もそれが外れたことを見たことがありませんし、これから決して外れることはありません。

24 さて、ここを見てください。イエスは

ルカによる福音書24章49節で、使徒たちに使命をお与えになりました。

彼らはすでに御言葉によって救われていました。主イエスを信じることによ

で、それはあなたに追いつくでしょう。それで、あなたは聖霊のバプテスマを求めています。。誰がそれを書いたのか嬉しいです、ほら。

111 さて、彼らはその境界線の信者であり、彼らと一緒にいました。彼らは割礼によって割礼を受けました。彼らは神が約束した土地、その端まで行きました。多くの男がその端まで歩きます。彼は聖霊のバプテスマまで歩いて行き、それを拒否するでしょう。彼はそれを諦めたくないのです。彼はイエス・キリストの名において聖書のバプテスマに近づき、背を向けて、それを見ないように拒否するでしょう。

すべての聖書の中で、父、子、聖霊の名においてバプテスマを受けた人は一人もいません。カトリック教会がそれを始め、ルターで出てきて、ウェスリーで出てきて、ここまでやって来ました。まさにその通りです。しかし、聖書の秩序は主イエス キリストの名前です。それは使徒の洗礼です。それをして宗派に留まることはできません。そうだね。

112 さて、それらのものが見えますか？聖霊のバプテスマ、聖霊の賜物、神が生み出すもの。… 御霊の実は愛、喜び、忍耐です。ああ、あなたは言います、“でもブランナム兄弟、神のご加護がありますように、私は長い間苦しんでいます。”みたいだ。少し前にここオハイオに行ったのですが、誰かが私に尋ねました。…ここに手紙を書いて、イエス・キリストの名において人々に洗礼を授けたかどうか尋ねました。一言も言わなかった。いずれにせよ彼らはそれを知り、協力した16人の閣僚が撤退した。それは大変なことですよ？忍耐、善良さ、柔和さ、優しさ、忍耐、そして聖霊、見てください。

113 ああ、兄さん、妹さん、私たちはカデシユ・バルネアにいます。今試飲してるね。昨夜、聖霊が私たちに降りかかりました、突風のように入ってください。それは皆さんの多くに定着しました。今日、牧師たちはあちこちの家を訪れ、手を置いて聖霊を求める人々のために祈っています。代役は取らないで。何か騒音を聞かないでください。何か感覚を感じないでください。あなたは神があなたを形作り、新しい生き物にし、新しい人間にするまでそこで待ちます。あなたは今それを味わっています、ただ味わっているだけですが、鳩があなたをテーブルに導き、子羊と鳩と一緒に座って、神の言葉を永遠に祝いましょう。天も地もないとき、それは立つからです。神の言葉は残ります。それは本当です。

114 私が過激だと思わないでください。もしそうなら、そうするつもりはなかった。私はこれらの質問に答えたことを願っています；私は私の知識の最高のものを持っています。

した。そして私はそれを観察し、地球が回り続けるにつれて…

108 しばらくすると小麦が出てきます。そして小麦が上がると、そこからイバラ、アザミ、とげ、臭い雑草、そして育つすべてのもの、ミルク雑草、そして小麦の中で育つすべてのものが現れます。そして彼らは皆一緒に成長していました。そして、本当にひどい干ばつが起こり、小さな小麦はそのように頭を下げ、小さなブライアーとアザミ、とげは頭を下げました。それぞれの雑草は、“Hhh-hhh-hhhh”そのように呼吸しています。ただ聞こえるだけなのです。そして彼らは雨、雨を呼びかけていました。

そしてしばらくすると、大きな雲が現れ、水が湧き出ました。そして、それがそこに落ちると、その小麦は飛び起きて叫び始めました、“栄光、ハレルヤ、主を讃えなさい!” 小さな悪臭雑草が飛び上がって叫びました、“栄光、主を讃えよ、ハレルヤ!” とげとそれらすべてが野原の上で踊り、叫び声を上げています。“栄光、ハレルヤ、主を讃えよ!” まあ、私は言いました、“それは理解できません。”

109 その幻は私を去っていった。そして私は再びその幻に立ち返った。“拒絶されそうなブライアーたち…” それから私はそれを手に入れました。イエスは言われた、“雨は正しい者と不正な者に降る。” 人は集会に座り、異言を話し、本物の聖霊とともに他の人たちと同じように叫び、行動することができますが、それでも神の国にはいません。まさにその通りです。イエスはこう言われませんでしたか、“その日、多くの人々が立ってこう言うでしょう、「主よ、私はあなたの名において悪魔を追い出しましたか; 私はあなたの名において預言(説教)しませんでしたか; 私はあなたの名において多くの力強い業を行いましたか?」” イエスは言われた、「“不法行為の働き者たちよ、私から離れなさい。私はあなたのことさえ知りませんでした。” それはどうですか?

110 ここでそれが何を意味するのかはまさに次のとおりです。彼らは天からの良い雨を味わいました。しかし、そもそも彼らは間違っていました。そもそも、彼らの目的は正しくありませんでした。彼らの動機は正しくありませんでした。それはわかりません。… ご存知のように、収穫のとき、彼は言いました、“出て行ってそれらをすべて引き出しましょうか?”

彼は言った、「“彼らを一緒に成長させてください。そうすればその日、これらのとげとアザミは一緒に燃やされ、小麦は収穫者に送られます。” さて、どれかとげなのか、どれがアザミなのか、どれが小麦なのかをどうやって知ることができますか?“その実によって、あなたは彼らを知るでしょう。” ほら、兄弟、姉妹、良い木は悪い実を結ぶことはできません。いずれにせよ、道沿いのどこか

って義とされ、そして

ヨハネによる福音書17章17節で、イエスが言われたように聖別されていたのです。

「父よ、真理によって彼らを聖別してください。あなたの御言葉は真理です。」

そしてイエスご自身が、その御言葉でした。

さらに主は彼らに、病人を癒し、悪霊を追い出し、死人をよみがえらせる力を与えられました。そして彼らは喜んで帰って来ました。彼らの名は小羊のいのちの書に記されていたのです。これについても、これまで見てきましたね。

しかし、それでもまだ彼らは「回心して」いなかったのです。イエスは十字架にかかれる前の夜、ペテロにこう言われました。

「あなたが立ち返ったときには、兄弟たちを力づけてやりなさい。」

25 聖霊とは何かと言えば……。あなたは永遠のいのちへと信じているのです。しかし、聖霊が来られるとき、それが永遠のいのちなのです。

あなたは……聖別の段階で御霊によって宿された者となります。しかし、聖霊が内に来られるまでは、まだ御霊によって生まれたものではありません。その通りです。

赤ちゃんは母の胎内ですでにいのちを持っています。小さな筋肉がぴくぴくと動いています。それはいのちです。しかし、鼻にいのちの息を受けて呼吸するとき、そのいのちはまた別のものになります。違うのです。まさにそれと同じことです。

愛するメソジストの兄弟方、ピルグリム・ホーリネスの方々、ナザレンの方々、聖霊のバプテスマは聖別とは別のものです。聖別はきよめであり、いのちのための準備です。しかし、聖霊が来られるとき、それはいのちそのものなのです。

準備とは器をきよめることです。聖霊とは、その器を満たすことです。

聖別とは「きよめられ、奉仕のために取り分けられること」を意味します。聖霊は、その器を実際の奉仕の中に入れるのです。あなたは、神がきよめてくださった器なのです。

26 そして私たちは、聖霊とは神ご自身があなたの内におられることだと知るので。神はかつて、モーセと共に火の柱としてあなたの上におられました。神はイエス・キリストのうちにあつて、あなたと共におられました。そして今、神は聖霊によってあなたの内におられるのです。三つの神ではありません。一人の神が、三つの働きの中で現れているのです。

神はご自身を低くされ、人のところまで降りて来られました。人はエデンの園で罪を犯し、神との交わりから切り離されてしまったため、そのままでは神に触れることができなかつたのです。

それでどうなったかという、神は人の上におられるしかありませんでした。雄牛や山羊の血では、人と神との交わりを回復することはできませんでした。ただ律法と規定によって、これから来るべき時——雄牛や羊のいけにえがさげられること——を影として示していたのです。

しかしやがて、神ご自身が降りて来られ、聖別された体の中に宿られました。女から生まれた処女降誕の体の中にです。それが神ご自身でした。

神が何をされたか分かりますか？ただ…私たちの間にご自身の幕屋を張られたのです。神はイエス・キリストと呼ばれる幕屋の中に住まわれました。私たちの間にご自身の幕屋を張り、共に住まわれたのです。

(これは明日の朝に詳しく語るつもりなので、ここでは控えておきますが…)

このようにして神は、私たちと共に住まわれたのです。

27 そして今、神は私たちの内におられます。イエスは

ヨハネによる福音書14章でこう言われました。

「その日には、わたしが父のうちにおり、父がわたしのうちにおられ、そしてわたしがあなたがたのうちにおり、あなたがたがわたしのうちにいることを、あなたがたは知るようになる。」

神が私たちの内におられるのです。では、その目的は何でしょうか。ご自身のご計画を成し遂げるためです。

神にはご計画がありました。人の間で働くことを望まれたのです。それでまず、イスラエルの子らの上にかかっていた神秘的な火、すなわち火の柱のうちにご自身を現されました。そしてその同じ火が、イエスのからだの中に現されたの

書を開いてこう言いました。“まあ…”私の顔を拭くと風が吹き、ヘブライ人への手紙6章に引き渡されました。“まあ、”私は言いました、“それはそこではありません。”そして、このように元に戻しました。そして風が再び吹き、再び風を戻しました。そして私は言いました、“さて、それは奇妙です、風がそのようにそれを吹き飛ばします。”そこで私はこう思いました。“まあ、読んでみようと思えます。”そしてこう言いました：

なぜなら、かつて悟りを開いた人々、聖霊にあずかった人々にとっては不可能だからです

そして味見しました.. 神の言葉、そしてこれからの世界の出来事。

私は思いました、“まあ、それには何も見えません。”読み進めて、残りの章を読んでください。そこには何もありません。私は言いました、“まあ、それでそれで終わりです。”そして、私はこう見て、また戻って、それを手に取り、こう思いました。“さて、それは何ですか？”私はそれを読み続けました、そして読み続けました、そして読み続けました、私は言いました、“まあ、理解できません。”それから私は続けました。… 私は読み続けました：

…一度悟りを開いた人にとってはそれは不可能でしょうか、…(それはここに降りてきて、ここにこう書いてある場所に来ます：)

そして、地は..しばしば降る雨の中で水を飲み、それを着る人々にハーブ肉を産み、神から祝福を受けます：

しかし、いばらやいばらを生やしているものは拒絶され、呪いの対象となり、その裁きは焼かれることになる。

私は言いました、“それはどういう意味でしょうか？”

107 さて、私はそこで何も考えていませんでした。ただそう思っているだけです。そしてちょうどそのとき、私がそこに座っていたとき、主が私にデイビス兄弟とそこにいる彼らについての幻を与えてくださるだろうと思いました。そして私はそこに設置していました。見てみると、目の前の空洞に何かが現れるのが見えました。そしてそれは世界が変わることでした。そして、すべてが壊れているのが見えました、すべてが耕されたように見えました。すると、ある人が、種でいっぱい大きなものを自分の前に持って出て行った。その人は、その種を地の向こうまで投げながら行った。彼は地球の曲率を一周し、私の視界から消えました。そして、彼が私の視界から消えるとすぐに、黒い服を着て、このように歩き回り、“ふう”悪い種を投げている“ふう”、本当に卑劣な見た目の男がやって来ま

るだろう；そして兄弟、あなたはそれを感じることができました！それは聖霊でした。はい先生！そうでなければ、それは私の霊とともに、それが聖霊であるという記録を残しました。そして私はまだ若い説教者で、霊の識別力についてはあまり知りませんでした。でも私はそこに座っていました。そして私は私を救ってくれた神を知っています、それは同じ気持ちでした。。屋根を通り抜けているような気分でした。あの建物ではとても素晴らしい気分でした。私は思いました。…

そのうち約1500個がそこにあります。私は思いました、“私の、ああ、私の！” そのうちの2、3の集団が一緒に会っていました。私は思いました、“言ってください、私の！どうしてそんなことがあり得るのでしょうか？さて、この建物にいる偉大な聖霊は、このように倒れています。そして、ここで、あそこで起こっていることを見てください。彼らは異言を話し、解釈し、メッセージを完璧に伝えています。そして、彼らのうちの一人は偽善者で、もう一人は真の神の人です。” そして私は思いました、“さて、私は皆混乱しています。どうすればいいのかわかりません。”

105 そうですね、その直後、私の親友であるデイビス兄弟（ご存知でしょう）が、私が操り人形だと言い始めました。それは女の子のおもちゃです。私は独身でした。それで、彼は私と一緒に仕事を続け始め、それから私と一緒に冗談を言い続けました。

そして、私たちは少し。…あなたのお母さんと私たち全員がさまざまな場所で会議を行っていました。当時、幕屋は開かれておらず、私たちはさまざまな場所で小さな会合を開いていました。そしてついにある日、幕屋が建てられた後、何年も経ってから、私は祈るためにグリーンズミルに洞窟に行きました。なぜなら、デイビス兄弟が論文で私について恐ろしいことを言っていたからです。私は彼を愛していた。何も起こってほしくなかったので、彼のために祈るためにそこへ行きました。そして私はそこに行き、洞窟に入りました。そして私はそこに約2日間滞在しました。そして私は言いました、「主よ、彼を許してください」。彼はそんなつもりはない。” そして私は思いました、“ご存知のように…” たまたま聖書を思いつきました。

106 そして私は出かけました。そして、山から下りて、小川から伸びる小さな小道を横切って丸太がありました（その丸太はまだそこに横たわっていて、少し前にここにありました）。そして私は丸太にまたがり、ずっと後ろの山々を眺め、聖書をそのように並べました。私は思いました、“ご存知のように…” 私は聖書の言葉を考えていました。“銅細工師は私に多くの害を与え、多くのことを言いました。” そして私は思いました、“私はそれを読むだけだと思います。” 私は聖

です。

そして主は、ご自分がその火であると言われました。

「アブラハムのある前から、わたしはあるのだ。」

主はその火だったのです。さらにこうも言われました。

「わたしは神から出て来たのであり、また神のもとに帰るのである。」

そして、主の死と埋葬と復活の後、まだサウロと呼ばれていた聖パウロがダマスコ途上でその方に出会いました。そのとき主は、再びあの火の柱の姿に戻っておられたのです。その光が彼の目を見えなくしました。まさにその通りです。

そして今日も、ここにおられるのは同じ火の柱、同じ神であり、同じしるしを行い、同じわざをなしておられるのです。なぜでしょうか。ご自分の民の間で働いておられるからです。主は私たちの内におられます。

「今はあなたがたと共にいるが、やがてあなたがたの内になるように。世の終わり、完成の時に至るまで、わたしはあなたがたと共にいる。」

主は私たちと共にいてくださるのです。

28 さて、ここに注目してください。イエスは彼らに、エルサレムに行って「待つ」ように命じられました。この「待つ(tarry)」という言葉は、「祈る」という意味ではなく、「待つ」という意味です。彼らはまだ説教するにふさわしい状態ではありませんでした。というのも、彼らはただ、主の復活を“外から見て知っている”だけだったからです。イエスは、彼らが上からの力を受けるまでは、決して説教したり、何かをしたりしてはならないと命じられました。

私はこう信じます。どんな説教者であっても、神から遣わされた者であるとか、正しく任命された者であるとは言えません……なぜなら神は無限であり、神が一度なさることは、いつでも同じようにされるからです。

もし神が、彼らがペンテコステに行き、ペンテコステの経験を受けるまでは説教することを許されなかったのであれば、今日においても、どんな人であっても——個人的な強い願望や、ある組織によって任命されたからといって——聖霊に満たされるまでは、講壇に立つ権利はないのです。

それはまったくその通りです。なぜなら、その人は聖霊に満たされるまで

は、何らかの組織の知的な理解によって人々を導いているにすぎないからです。しかし聖霊に満たされたとき、初めて彼は「鳩の食べ物」を与えるようになるのです。昨晚お話しした「子羊と鳩」のことを思い出してください。

29 ここに注目してください。主は「エルサレムに上って、そこでとどまりなさい。父の約束をわたしが送るまで、ただ待ちなさい」と言われました。

それで彼らはどうしたのでしょうか。男も女も合わせて120人ほどがいました。彼らは神殿の中の屋上の部屋、いわゆる「屋上の間」に集まりました。

ちょうどその時は、過越の小羊がささげられ、聖所がきよめられてから、ペンテコステ(五旬節)へと向かう時期でした。ペンテコステは収穫の初穂であり、いわば喜びの年、ペンテコステの祭りでした。

さて、私は東洋の国々にも行ったことがありますが、あちらでは建物の中に階段があることは少なく、外側に階段があることが多いのです。この神殿も同じように、外側に階段があって、それを上へ上へと登っていくと、小さな部屋にたどり着くのです。まるで倉庫のような、神殿の上にある小さな部屋、それが「屋上の間」です。

聖書には、彼らがそこにいて、戸を閉めていたと書かれています。なぜならユダヤ人を恐れていたからです。大祭司カヤパや、ポンテオ・ピラトたちがイエスを死に渡した後、主イエスを礼拝する者たちを捕らえようとしていたからです。いわゆる「クリスチャン」と呼ばれる者たちを一掃しようとしていたのです。

ですから彼らは戸を閉めて、そこでただ待っていたのです。

30 そのような部屋には、今のような窓はありませんでした。小さな格子のような開口部に、扉のようなものが付いていて、それを開ける形でした。そして部屋の中には、小さな油のランプが吊るされていて、灯っていました。

カリフォルニアのクリフトンズ・カフェテリアに行ったことがある方なら、地下にそのような「屋上の間」に似たものがあります。ゲツセマネの園に行く前に、東洋風の部屋に入りますが、そこにオリーブ油を入れた小さなランプがあり、羊毛の芯で灯っているのを見ることができます。まさにそのような感じだったのです。

さて、彼らは外の階段を上って、上へ上へと登っていきました。そしてユダヤ人を恐れて、そこに身を隠したのです。イエスは「屋上の間に行け」とは言われませんでした。ただ「エルサレムで待て」と言われただけです。

まり彼は大丈夫だったんです。彼は良かった。さて、皆さん。… 私の会議に参加して、そのようなことが起こるのを見た人は何人いますか？そしてその男はまったく大丈夫だった。それで、私は思いました、“そこ！まあ、なんて素晴らしいんでしょう！”

103 その日の夕方、午後頃、私はもう一人に会いました。私は言いました、“どうですか、先生？”

彼は言いました、“どうやってやるの？お名前は？” 私は彼に言った。そして彼は言いました、“あなたはペンテコステ派ですか？”

私は言いました、“いいえ、先生、正確にはペンテコステ派ではないと思います。” 私は言いました、“私はただ学ぶためにここにいるだけです。”

彼は言いました、“聖霊を受けたことがありますか？”

私は言いました、“わかりません。” 私は言いました、“皆さんが得たものによると、私はそうではないと思います。”

彼は言いました、“異言を話したことがありますか？”

私は言いました、“いいえ、先生！”

彼は言いました、“それならあなたはそれを持っていません。”

そして私は言いました、“まあ、そうだと思います。” 私は言いました、“わかりません。私はちょうど2年ほど説教を続けてきました。”そして私は言いました、“私はそれについてあまり知りません。” 私は言いました、“多分私は知りません。” 私は言いました、“理解できません。…” だって、私は彼をそこに抱きしめて(見て)捕まえようとしていたんです。そして、私がそうしたとき、もし偽善者に会ったことがあるとしたら、その一人がいました。彼の妻は黒頭でした。彼は金髪の女性と暮らしており、彼女との間に2人の子供がいました。そして異言を話し、それを可能な限り完璧に解釈しました。そして私は言いました、“さて、主よ、私は何に夢中になりましたか？” 天使たちからは、自分が何に興味があるのか分かりませんでした。私は言いました、“私は基本です；それは聖書でなければなりません。それは正しいはずだ。どこかに何か問題があります、主よ。どうしてそんなことがあり得るのでしょうか？”

104 I went to meeting that night, and that Spirit would fall; and brother, you could feel it. 私はその夜、会議に行った、そしてその霊は落ち

がないと思いました。… 一人は話し、もう一人は。…

101 そして私は小さな年老いた説教者としてそこに座っていました、ご存知のように、[テープ上の空白のスポット。]…二人とも時々握手します。私は人生でそのような男性を見たことがありません。彼らはメッセージを話し、もう一人がそれを解釈します。そして、私の、私の！素晴らしかったです！一人は話し、もう一人は通訳します。両方。… そして、手を上げると白亜質になってしまいます。私は思いました、“ああ、ああ、私は生涯どこにいたのでしょうか。これが事だ！” 私は言いました、“私のペンテコステ派は正しいです。” まさにその通りです。

あまり見たことがなかったのですが、この辺りにあったもの、おそらくどこかに使命を持った女性が数人いたのでしょうか。。そして彼らは大騒ぎするでしょう；そして一方が他方を呼んでいます、“ノスリのねぐら、”そして.. そういう感じで、お互いに大騒ぎしているんです。今は女性たちを無視したり、何もしなかったりするのではなく、ただ。… 干潮時でした。もしあなたたちのうちの誰かが。… 覚えてるだろう グラハム兄弟。当時あなたはまだ小さな男の子でした。そして、それがそうでした。そしてそれを聞いて、私は思いました。“ああ、天使たちを殴ってしまった。”

102 ある日、家の角を曲がって2日目頃、私は男の一人に会いました。私は言いました、“どうですか、先生？”

彼は言いました、“どうやってやるの？” 彼は言いました、“あなたの名前は何か？”

そして私は言いました、“ブランナム。”

彼は言いました、“どこから来たのですか？ここ？”

そして私は言いました、“いいえ、私はジェファーソンビル出身です。”

彼は言いました、“まあ、それは大丈夫です。あなたはペンテコステ派ですか？”

私は言いました、“いいえ、先生、私はそうではありません。” 私は言いました、“私は聖霊を受けるペンテコステ派の方法を受け入れません。” 私は言いました、“しかし、” 私は言いました、“私は学ぶためにここにいます。”

彼は言いました。“まあ、それはとてもいいですね。” そして彼と話し、(井戸の女のように)彼の精神を捉えた彼は、本物のクリスチャンでした。兄さん、つ

下の家にいたのでは、いつ何が起こるか分かりません。彼らが来て捕らえるかもしれません。ですから彼らは、ずっと上の方にある小さな屋根裏の部屋のような場所に行き、そこに閉じこもりました。ユダヤ人が入って来られないように戸を閉ざして、そこで十日間待っていたのです。

31 さて、今は使徒行伝1章の場面です。よく聞いてください。情景が見えていますか？

建物の外側に小さな階段があり、それを上って彼らはその小さな部屋に入っていました。一方で、下の神殿ではペンテコステの祭りが行われていました。ああ、そこでは大きな賑わいがあったのです。

そして五旬節の日が満ちたとき、彼らは皆「一つの思い」になっていました。一つの思いで、神が約束を送ってくださると信じていたのです。

今夜ここにいる一人一人も、同じ思いに入ってみてください。何が起こるか見てください。それは必ず繰り返されるのです。彼らに与えられたのと同じ約束だからです。

彼らは何をしていたのでしょうか？指示に従っていたのです。神の定めに従っていたのです。「待ちなさい」と言われた、そのとおりに。

32 さて、彼らはユダヤ人を恐れていました。このことを覚えておいてください。彼らはユダヤ人を恐れていたのです。

すると突然、激しい風のような響きが起こりました。実際に風が吹いたのではなく、「激しい風のような」ものだったのです。訳者の注釈については、あとで少し読みます。それは「激しい風のような」ものでした。言い換えれば、超自然的な風のようなものだったのです。ああ、彼らにはそれを感じる事ができたのです。その風は彼らの内に来たのです。

激しい風のようなものが起こりました。風そのものが吹き荒れたのではなく、何かが

「ゴオーツ」

と通るような響きだったのです。皆さんもそういうものを感じたことがあるでしょう。ああ、何とということでしょう。激しい風のようなものだったのです。

そして、それが満ちたのです。ここでは「すべての」とありますが、ギリシャ語では「家全体」となっています。大文字で書くほどの「全体」です。その場所の至

るところ、あらゆる隙間、隅、裂け目にまで、それが満ちていたのです。

「兄弟たちよ、あなたが感じているものを私も感じますか」などという程度ではありませんでした。そうではなく、それは激しい風のように、その場全体に及んでいたのです。

よく見てください。

「激しい風のような響きが起こり、」

この“and”は接続詞です。ここをよく見てください。これを見落とすと、書いていないことを読んでしまうこととなります。

「そして、…のような」

つまり、最初に起こったのは、激しい風のようなものが彼らの上に来た、ということなのです。

「そして」

昨晚も言いましたが、私が店へ行ってパン一斤と肉を買ったとしたら、それは二つ別のもので、パンは一つ、肉は別の一つです。同じように、彼らに臨んだその“響き”は一つのことであり、

「そして彼らに現れた」

彼らの前に現れたのは、

「分かれた舌」

だったのです。

33 ここにおられる方で、セシル・B・デミルの『十戒』をご覧になったことのある方はいますか。あの十戒が書かれる場面で、彼がそれをどう表現していたか気づかれましたか。私は、それを見るまでは知らなかったのですが、その中に、私が本当にいいと思った点が二つ三つありました。

一つ目は、あのエメラルド色の光です。あれはまさにそのように見えるのです。分かりますか。

もう一つは、戒めが書かれたあと、その大きな火の柱から、小さな炎の先のようなものが飛び出していくのに気づきましたか。ご覧になりましたか。さて、私

れほど高いか、どれほど大きいかは気にしません、それはそれとは何の関係もありません。神はそう言った、私たちはそれを受け入れることができます。”そして、その250万人のうち、この地に渡ったのは彼らだけだったことをご存知ですか?なぜなら、彼らは神が真理であると言われたことを信じていたからです。アーメン!

幕屋は現在、カデシュ・バルネアに立っています。ほら、彼らは土地からブドウを味わうまでとても仲が良かったのです。彼らはブドウを食べます。ケイレブと彼らがブドウを持ち帰ったとき、仲間たちはブドウを少し取り出して食べました。“ああ、美味しいけど、私たちには無理です。”“神の良い働きを味わった人々、聖霊を味わった人々、聖霊の善良さを見た人々、聖霊を味わった人々、神の言葉を味わった人々…”それを見て?彼らの誰も、誰も渡ることを許されませんでした。彼らは自分たちの土地、この荒野で亡くなりました。彼らは決して渡らなかったが、それを味わうには十分近かったが、それを受け入れるには十分な恵みと信仰がなかった。そういうことなんだよ。

99 さて、この手紙を書いた親愛なる人の話を聞いてください。次の詩だけ読んでみましょう。ちょっと見てください。ポールを見てください。それでは7番目を読んでみましょう:

地は、しばしば降る雨の中で水を飲み、その水を着る者のために草や肉を産み、神から祝福を受けるからである

しかし、いばらやいばらを産むものは拒絶され、呪いに近い。その終わりは焼かれることになる。

さて、彼が何を言っているかわかりますか?さあ見て。ここにこの質問がありました;今、そして私は終わります。この物体は何年も私を殺し続けました。

100 ある時、インディアナ州ミシャワカで人々が異言を話している会議に行きました。今、私は自分の群衆の前にいます。あなたは彼らの話を聞いたことがあります。..私が自分の人生の物語を語るのを聞いたことがあります、そして「“彼はここにいます」と言った有色人種の男について。彼はここにいます。”さて、私はそれを言いました。

しかし、残りの部分は、2人の男性を見ました。1つはメッセージを発し、もう1つはそれを解釈します。もう1つはメッセージを与え、もう1つはそれを解釈します。そして兄弟よ、彼らは正しかった。と思いました、“まあ!そんなの見たことないわ。”私は言いました、“私は天使たちの中にいます。”何も見たこと

います。しかし、それでは完璧について話しましょう。さて、あなたが聖霊の中に入るときについて話します。さて、あなたは長い間会議に参加してきました..”

そして、あなたはそれらの人々を見たことがあります。彼らはそこに留まり、出入りはしません。彼らは聖霊を高く評価しています。彼らは戻ってくるでしょう。そして、もしかしたら聖霊が何かをして、立ち上がって叫び、それについて床を飛び跳ねるかもしれませんが、彼らは決してそれを自分で受け取りたくありません。いやいや！そして彼らは言うでしょう、“ああ、はい、それは良いことです。ああ、今はそれについて知りません。”境界線の信者。味わえるまではすぐ近くににいるのに、受け取れないんです。さて、彼らは完全に漂流するまで、ずっとそのようにぶらぶらしています。多くの人の名前を呼ぶことができます。幕屋にいて、同じことをしました。再び遠くへ落ちて、悔い改めへと新たにしてください。彼らには悔い改めはありません。彼らはただ御霊を悲しませて彼らから遠ざけました。彼らはずっと仲が良かったのに..

97 ここで、私と一緒に振り返ってみてください(今は時間がありません)が、申命記の最初の章に目を向けて読めば、同じことがわかるでしょう。申命記第1章をマークします。さて、19節から始めて26節まで読んでください。申命記。…わかるでしょう。…さあ見て。イスラエル全土。…彼らは何をするかによって、カデシュ・バルネアにやって来ます。ああ、何か見えます！この幕屋、このペンテコステ派の世界は今カデシュ・バルネアにあります。まさにその通りです。ネビル兄弟。私たちは世界の審判の座であるカデシュ・バルネアにいます(かつては審判の座でした)。

そしてスパイが出かけた。ヨシユアはここで言いました、“さて、私はスパイを送りました..”あるいは、モーセ、むしろ、“私はあなたの部族からそれぞれ12人、1人のスパイを送りました。私は彼らを派遣して土地を偵察し、報告書を持ち帰らせました。”そうか？そして彼らが戻ってくると、12人中9人がこう言いました。“ああ、ここは良い土地ですが、ああ、慈悲、私たちはそれを受け入れることができません。ああ、私の！アモリ人がそこにいて、私たちは彼らの横にいるバッタのように見えます。武装した男たちだ。彼らの壁は大きいです。ああ、それも。…だって、あなたが私たちをここに連れてくるのではなく、私たちがエジプトの向こうで死んでいたらよかったのに。”

98 しかし、小さなケイレブとヨシユアはそこに飛び上がって彼らを静めました；“私たちはそれを十分に受け入れることができます。”はい先生！あります。さあ見て。何があった？ケイレブとヨシユアは、神が約束を与えてくださったことを知っていました。“それがどれほど大きいか、障害がどれほど大きいか、ど

はペンテコステで起こったのは、まさにそのようなものだったのではないかと思うのです。

「彼らに現れた」とあるのです。ですから、それは彼らが見ることのできるものでした。聖書は「それが彼らの中に落ちた」とは言っていません。そうではなく、「彼らに現れた」と言っているのです。いわば、小さな炎の先のようなもの——ここではそう呼ぶことにしましょう——「舌」、つまりこの舌のような形をした、炎のひと舐めのようなものです。

先ほども言ったように、耳は耳ですし、指は指です。指という言葉は、何かを指で感じたという意味ではなく、「指のように見えた」ということです。耳であっても、それは何かを聞いたという意味ではなく、「耳のように見えた」ということです。

ここで現れたのは、話している誰かの舌ではありません。舌のような形をした火だったのです。

34 では、よく聞いてください。ここでギリシャ語の本文がどのように読めるかを見てみましょう。

「すると突然、激しい風のような響きが起こった。」

——これが3節です。

「そして、分かれた舌が彼らに現れた。」

ここで言っているのは、「分かれた舌が彼らの中にあつた」とか、「彼らが分かれた舌で語っていた」という意味ではありません。そうではなく、「分かれた舌が彼らに現れた」のです。よく見てください。まだ彼らの上にさえ来ていないのです。ただその場にあつて、この風のように部屋の中を巡っているのです。

「彼らに現れた、火のような、分かれた舌が。」

つまり彼らの前に現れたのです。

「火のような舌」

そして

「ひとつが」

——単数です——

「彼ら一人一人の上にとどまった。」

「彼らの中に入った」のではなく、

「彼らの上にとどまった」のです。

ここで、キング・ジェームズ訳だと少し印象がずれてしまうのが分かるでしょう。「裂けた舌が彼らの上に来た」とか、「彼らの上にとどまった」——キング・ジェームズではどうなっていますか？——「彼らの上に座した」となっていますね。しかし、もちろん火が上って行って“座る”わけではありません。

原文では、「彼ら一人一人の上にとどまった」となっているはずですが。そうですね、正確に見ると……ええ、その通りです。

「彼ら一人一人の上にとどまった。」

つまり、ひとつの火の舌が、一人一人の上にとどまったのです。お分かりになりますか。

これが第二に起こったことです。

第一は、風のような響き。

第二は、火の舌が現れたこと。

35 その小さな部屋を思い浮かべてください。小さな油のランプが灯っている中で、彼らはそこに座っていたのです。

すると一人が言います。「ああ！」

部屋のあちこちを見回すと、それは建物全体に満ちていたのです。そして彼らは言います。「見てごらん！」——火の舌が建物の中を巡るように現れてきたのです。

そして、その火の舌が現れました。ここで次を見てください。

「そして(And)」——もう一つのことが起こったのです。

「彼らは皆、聖霊に満たされた。」

これが第二に起こったことです。

ここで分かるでしょう。私たちはしばしばこれを逆にしてしまい、「彼らは火

が時速40マイルで市内を走ってもいいという命令書を書いて、警察官が私を逮捕するにはどうすればよいですか？できない。神の前に絶えず血のいけにえがあり、神は私を見ることさえできず、私と神の前にバンパーがあり、血の盾があるとき、どうやって罪を犯すことができるのでしょうか。なぜなら、私たちは死んでおり、私たちの命は神を通してキリストの中に隠され、聖霊によって封印されているからです。一体どうして神の目に何か悪いことをすることができるのでしょうか。“真理の知識を得た後、故意に罪を犯すなら(ヘブル人への手紙 10章)、罪のために犠牲を払う必要はもうありません。”ここでは故意に罪を犯すことは不可能です(参照)。

95 さあ、読みに行きましょう。よし、

…完璧。死んだ行いからの悔い改めと神への信仰の基礎を再び築かないこと

洗礼の教義、…按手、死者の復活、そして…永遠の裁きについて。

そしてこれは..神が許せば、私たちはそうします、

[さて、彼らが始めたかったのは、4節目からです。]なぜなら、一度悟りを開き、天の賜物を味わい、聖霊にあずかるようになった人々にとって、それは不可能だからです

そして神の良い言葉と来るべき世界の力を味わった、

もし彼らが墮落するなら、彼らを再び悔い改めに更新してください。彼らが神の子を新たに十字架につけ、公然と恥をかかせるのを見て。

さて、あなたがそこで読んでいる方法からすると、人は聖霊を受け、その後後退して道に迷う可能性があるようです。しかし、彼にとってそれを行うことは不可能です。彼にはそれができない。もしそうなら、キリストは嘘をついたのです、見てください。一度悟りを開いた人には無理だ。さあ、ここで見てください。彼は何と話しているのですか？彼は国境を接するユダヤ人たちと話している。彼は決して、“聖霊に満たされている人”とは言いませんでした。彼は、“神の言葉を味わったことがあるなら、と言いました。”

96 さて、今見ていただいて見逃さないように、放物線で示しましょう。今、彼はこれらのユダヤ人に手紙を書いています。彼らの中には境界線の信者もいるのです。彼は言いました。“さて、これらの作品から離れて、完璧さについて語りましょう。” 言った、“さて、私たちは洗礼、死者の復活、按手などについて話して

残りの者は皆、神を信じた。“ああ、私たちは彼が本物であることを知っています!”と言いました

“ああ、”トーマスは言いました、“いいえ、いいえ、信じられません。私がそれを信じる唯一の方法は、何らかの証拠を持っていることです。私は彼の脇腹と彼の手の爪の跡に指を突っ込まなければなりません。”

彼は良い神だ。彼は言いました、「“さあ、トーマス。”はい、どうぞ。”

“ああ、”トーマスは言いました、“今私は信じています。”

彼は言いました、「“はい、トーマス、あなたが私を見て、私を感じ、私の側に手を入れた後、あなたは信じています。”しかし、見たこともないのに信じている彼らの報酬は、どれほど大きいことでしょうか。”彼は良い神だ。もちろん、彼はあなたに心の欲求を与えてくれます。ただ彼を信じましょう。それはサタンにとって死の脳卒中だ。兄弟よ、人が神の言葉を信じるなら、それは毎回サタンを殺すことになる。人が神の言葉を信じる時、それはサタンにとって最も大きな打撃です。先ほども言いましたが、“人は..一人で生きるのではなく(イエス、先日の夜)、出てくるすべての言葉...”

93 さて、これに注意してください。さて、最初の詩から始めます

したがって、キリストの教義の原則を離れて、完璧に進みましょう[さて、最初に知っておいてほしいのは、パウロはここで誰と話しているのでしょうか?ヘブライ人。ヘブライ人への手紙を教えたヘブライ人と言われています。そうか?イエスを拒絶したユダヤ人たち。…今捕まえられるか?彼はユダヤ人と話し、律法の影がキリストの一種であることを示しています。古いものはすべて新しいものの一種です。さあ、見てください。]…キリストの教義の原則を離れて、完璧に進みましょう;…

94 今、彼は教義について彼らと話し合っています。完成したものについて話しに行きましょう。さて、あなたは救いの日まで聖霊によって封印され、神において完成されます。“神から生まれた者(ヨハネ第一)は罪を犯しません。罪を犯すことはできません。神の種は彼の中に残っているからです。”

聖霊に満たされた人は、自分が満たされているとは思っていませんが、神の御霊から生まれた人は罪を犯しません。なぜなら、神の種は彼の中にあり、罪を犯すことはできないからです。聖書にはそう書いてあるのでしょうか?だからそこにある。あなたは。…あなたが何をやるかではなく、世界があなたについてどう思うかではなく、神があなたについてどう思うかです。できません。…市長

の舌を持ち、何かをぶつぶつ話し始め、それから外に出て未知の言葉で語り始めた」と考えがちです。しかし、聖書にはそのようなことは書かれていません。

友よ、聖霊を受けるときに「未知の言葉を話すこと」が必ず伴うとするなら、それは聖書とは違うことになります。

私はこれから少し後でお見せしますが、私は未知の言葉で語ることを信じています。しかし、それは聖霊を受けるとそのものではありません。それは聖霊の賜物の一つです。

聖霊とは「霊」そのものなのです。

36 さあ 見て。これらの舌は火のように部屋の中にあり、それぞれに火がつきました。それから彼らは聖霊に満たされ(二番目)、そして聖霊に満たされた後、異言で話しました。..異言ではなく、言語で。それに気づいた?御霊が発せると、彼らは他の言語で話し始めます。さて、これは海外で騒がれました。

さあ 見て。さて、今忘れないようにイラストをもう一度撮りましょう。聖書によれば、上の部屋で待っていると、突然、突風のような音が彼らの上に聞こえました。それが聖霊でした。それが聖霊の現れだったと信じている人は何人いますか?風のように、超自然的な風。それから彼らは気づきました。そして、そこには小さな火の舌があり、そのうち百二十人が定住し、それぞれに降り始めました。何だったんだ?何だったんだ?火の柱は、神ご自身がご自分の民の間でご自身を分け、民の中に入ってくることでした。イエスはすべてを持っていました;彼は計り知れない御霊を持っていました;私たちは養子なので、それを測って手に入れます(私が言いたいことはわかりますか?)。彼の命、彼の永遠の命が入ってきました。さて、何が起こったのでしょうか?それから彼らは皆聖霊に満たされました。

37 さて、一つお聞きしたいことがあります。噂はいつ始まったのですか?もし彼らが上の部屋から出て階段を下りて宮殿の宮廷に出なければならなかったら..あるいは、おそらく彼らがいた場所から街区ほどのところにある寺院の宮廷に出て、上下して、人々が全員集まっている宮廷に出なければならなかったら..そして彼らは御霊によって酔ったようにそこから出てきます。人々は言った、「“この人たちは新しいワインでいっぱいです。”」彼らはそのようなものを見たことはありません。

そしてそれぞれがこう言おうとしていました、“聖霊が来ました。神の約束が私にかかっています。私は聖霊に満たされました。”そして彼はガリラヤ人で

あり、彼が話していたアラブ人かペルシア人で、彼の言葉を母国語で聞いた。

“私たちが生まれた舌の中で、私たち(未知の舌ではない)がどのように聞こえるのでしょうか?話している人たちはみんなガリラヤ人ではないでしょうか?”そしておそらくガリラヤ語を話していたのでしょう。…しかし、彼らがそれを聞いたとき、それは彼らが生まれた言語で書かれていました。そうでない場合は、この質問に答えてほしいのですが、ペテロはどのようにしてそこに上がってガリラヤ語で話し、群衆全員が彼の言っていることを聞いたのでしょうか?3,000人の魂がそのキリストのもとにやって来て、ペテロは一つの言語で話しました。確かに!奇跡を起こしたのは神だった。ペテロよ、メソポタミアの住人、見知らぬ人、改宗者、そして全世界のあらゆる人々で構成された同じ聴衆に、そこに立っていました。ペテロは一つの言語で立って説教し、すべての人が彼の話を聞きました。三千人が悔い改め、すぐにイエス・キリストの名においてバプテスマを受けたからです。それはどうですか?

38 ほら、友人たちよ、私の宗派のペンテコステ派の兄弟たちが今それを受け入れるとは期待できません。しかし、あなたはそれを聖書を通して追跡し、彼らが聖霊を受けて、自分たちが何を言っているのか分からない言語で話したことがあるときはいつでも私に話してください。そして、もし彼らがそれをそこに到達した方法なら、主権者である神は...それは毎回同じように起こらなければなりません。

今では、できません。…さて、コルヌの家で。…覚えておいてください、昨夜私たちがサマリアに行ったとき、彼らが他の言語で聞いたことについて何も記録されておらず、それについては何も語られていないことがわかりました。しかし、彼らは三つの国籍の人々がいるコルネリオの家に行くと、異言を話しました。そして、彼らがそうしたとき、もしそうするなら、彼らはそれを理解しました」とピーターは言いました、最初にそれを理解したのと同じです。そして彼らは、異邦人が神から恵みを受けたことを知っていました。なぜなら、彼らは最初と同じように聖霊を受けたからです。ここで質問があります。数分以内にそれについて何かあります。基礎を築きたかったのです、それが何であるかわかります。

39 さて、これまで違うことを教えられてきた人たちには期待できません。…そして、私の親愛なる、貴重な、ペンテコステ派の兄弟たち、私の言うことを聞いてください。私はこれを外では教えません。これは……私は論争を引き起こすために何もしません。しかし、真実が分からない場合、いつ始めるのでしょうか?私たちを正すために、ここで何かをしなければなりません。私たちは今ここで歓喜の恵みを得なければなりません。真実は明らかにならなければなりません。

それは本当に一度きりのことです。…ほら、今ここであなたは私たちの信仰、恵み、信者の安全、聖徒たちの忍耐力、むしろ聖徒たちの忍耐力を見守らなければなりません。ヘブライ人への手紙第6章4章から6章。さて、これを終えたらすぐに、神が私がそれをあなたに明確にするのを助けてくださることを願っています。ごめんなさい、今夜のメッセージを受け取りました。朝の礼拝でも同じことを説教するかもしれません。じゃあ行くよ。

さて、これは本物のステッカーです、ほら。さあ、見なければなりません。さて、覚えておいてください、私たちはこの教会で信じ、教えていますが、すべてが立ち上がって叫ぶこと、異言を話すこと、説教者と握手することすべてが永遠の命を持っているわけではありません。しかし、私たちは、もしあなたが永遠の命を持っているなら、神があなたに永遠の命を与えてくださったなら、あなたはそれを永遠に持っていると信じています。だって見て。そうでなかったら、イエスは...偽教師を見つけたこととなります。聖ヨハネ5:24で、イエスはこう言われました。“わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした方を信じる者は永遠の命を持ち、決して裁きを受けることはなく、死から命へと移ったのです。”さあ、彼と議論してください。“父が私に与えてくださったものはすべて。…父が彼を描く以外に、誰も私のところに来ることはできません。(聖書を引用しています。)来るのはすべて。…父が最初に彼を描いてくれる以外に、誰も私のところに来ることはできません。そして父が私に与えてくださったものはすべて私のところに来るでしょう、見てください。そして私に来るすべてのもの、私は彼らに永遠の命を与えます(聖ペテロ)。ヨハネ6章)、そして終わりの日に彼をよみがえらせます。”それが彼の言葉です。

92 さて、見てください。エペソ人への手紙の最初の章、パウロの説教に戻りたいなら。さて、コリント人はそれぞれ舌と歌を持っていました。他の教会にはそのような問題がなかったことがわかります。彼はそれについて何も言いませんでした。エペソ教会、ローマ教会のどこかで異言について言及したことがありますか?いいえ!彼らはコリント人と同じように異言やすべてを持っていましたが、それを整理していました。コリント人はそれを整理することができませんでした、ほら。しかしパウロはそこに行って教会を整理しました。さて、オーラル・ロバーツが言うように、私は“神は良い神だ”と信じています それを信じないのか?

そしてあなたはこう言います、“それでは、異言を持つペンテコステ派はどうですか、ブランナム兄弟?”彼らは聖霊を手に入れたと思います。確かに彼らはそうしました。わかった、なぜ?見て。彼は良い神だと信じていますか?トーマスはある時こう言いました。“主よ、ご存じのとおり...”

たちに善行をしていたドイツの古いカトリックの聖人である聖ニコラスという仲間についてのカトリックの衣装です。そして彼らはそれを伝統として受け継いでいます。しかし、イエス キリストは神の子です。彼は本物であり、生きています。さて、最後の質問です。これは非常に…

89 さあ 見て。あなたはその点で私に同意しないかもしれませんが。でも、もし私に同意できないなら、覚えておいてください、友好的にしましょうか？私はあなたを愛しています、そして私はあなたを傷つたくありません。正直になりたいんだ。もし私ができないなら..もし私が息子に嘘をついたら、私は嘘つきです、ほら。彼に真実を話したい。

さて、私は彼にサンタクロースのことを話します。私は言います、“ええ、確かに、サンタクロースがいます；クリスマスの夜にパパを見てください。”

先日、私はそこにいて、見るために小さな女の子にそれを試しました。確かに一昨日返済されました。私は建物の中にいました。そして彼らはここクエーカー教徒のメイドのところに立っていました。そして私は食料品を買いにそこへ行きました。それで妻と私はそこにいました。そして、生後18か月ほどではない小さな女の子がいて、彼女はそこに立って歌っていました、“ディンクルベル、ディンクルベル..”そして私は言いました。…彼女の小さなスタンドで、小さなカートの後ろに座っています。私は言いました、“サンタクロースを探していますか？”

彼女は言いました、“それは私のパパです、ミスター。”

私は言いました、“あなたの小さな心を祝福してください、ハニー。あなたには知恵があります。”

90 さて、ここに本物のステッカーがあります、皆さん。そしてこれでは…じゃあ閉めるわ。ああ、それはダンディな経典ですが、それはすべての人に宛てたステッカーであるようです。そしてそれは何年も私を悩ませました；そして神の恵みによってのみ。。そして、今そこに座っている私の大切な妻は、今日の午後私とその質問をしたのを聞いて、こう言いました。“ビル、それにどう答えますか？”彼女は言いました。“私自身もずっとそう思っていました。”言った、“決して理解できませんでした。”私は言いました、“今夜降りてきてください、恋人。神の助けにより、私は最善を尽くします。”

91 質問: ブランナム兄弟、ヘブライ人への手紙 6 章 4 節から 6 節について説明してください。

もし耳が聞こえず、口がきけず、まったく話せなかったら、人はどうするでしょうか？彼は聖霊を受けることができるでしょうか？そもそも彼に舌がなく、その哀れな男が救われたかったらどうなるでしょうか？聖霊が洗礼であるならば…そして、異言を話すこと、異言を解釈することなどの賜物はすべて、聖霊のバプテスマによって体に入った後に与えられます。なぜなら、それらの賜物はキリストの体の中にあるからです。

40 さて、私が言う理由は。… さあ、ここを見てください。使徒たちに次いで世界で最初に組織された教会であるカトリック教会を期待できますか。。それからカトリック教会は、ああ、最後の使徒の死から数百年後、使徒たちから約600年後、ニカイア公会議の直後、ニカイアの教父たちが集まって組織した直後に組織されました。そして彼らは普遍教会、つまりカトリック教会を設立しました。そこで彼らは世界教会を作りました。そして、カトリックという言葉は“普遍的”を意味します。それはどこにでもあります。ローマ..異教のローマは教皇のローマに改宗しました。そして彼らはペテロに代わる首長として教皇を設置し、イエスが王国の鍵を与えたと考え、言いました。そして、教皇は絶対確実であり、今日でもカトリック教会に対して、彼の言葉は法と秩序であると述べています。彼は間違いのない教皇だ。それは通過しました。

41 そして、彼らはこのカトリックの教義に同意しないという理由で、死刑に処され、火刑に処され、その他すべてを受けました。ヨセフスの神聖な著作、キツネの“殉教者の書”、その他多くの神聖な著作を通じて、私たちは皆それを知っています。。ヒスロップの“Two Babylons”と偉大な歴史。そして、私たちが知っているように、暗黒時代の1500年後、聖書は人々から奪われました。そしてそれは小さな僧侶によって隠されていた、などと私たちは理解しています。

その後、マルティン・ルターによる最初の宗教改革が行われました。そして彼は出て行って、カトリック教徒が肉体を「文字通りのキリストの体」と呼んだ聖餐は、キリストの体を表しているだけだと言いました。そして彼は聖餐を祭壇の柵、あるいは階段に投げ、それを文字通りのキリストの体と呼ぶことを拒否し、説教しました。“義人は信仰によって生きる。”さて、カトリック教会の絶対的な指導者が「ノー」と言ったとしても、教会が彼に同意するとは期待できません。

42 そして、マルティン・ルターが義認を説いた後、ジョン・ウェスレーが聖化を説いてやって来ます。そして彼は、人は義とされた後(大丈夫)、あなたは聖化され、清められ、イエスの血によって悪の根源が取り除かれなければならないと説教しました。さて、ルーテル派が聖化を説くことは期待できません。なぜなら、彼らは聖化を説くつもりはないからです。

ウェスレーが聖化と、そこから派生した多くの小さな分裂を説いた後、ウェスレー派のメソジストやナザレ人などが、彼らの時代を通じて火を燃やし続け、ペンテコステにやって来てこう言いました。“なぜ、聖霊は洗礼であり、私たちはそれを手に入れるために異言を話します。”確かに、そして、それが起こったとき、ナザレ人やウェスレーン・メソジストなどがそれを信じるとは期待できませんでした。彼らはそれをしないだろう。彼らはそれを悪魔と呼んだ。よし。何があった？They begin to fall; Pentecost begin rising. 彼らは落ち始める；ペンテコステは上昇し始める。今ではペンテコステが揺るがされるまで、この場所は上昇しています。それは組織されて出かけました、他に何も受け入れないでください。彼らは独自のルールと規制を持っており、それがそれを解決します。

43 さて、聖霊が入ってきて、何かの真実を明らかにし、ご自身の臨在と御言葉によってそれを証明するとき、ペンテコステ派の人々がこう言うとは期待できません“私もそれに同意します”ルーサーのように、ウェスレーのように、そして他の人たちと同じように、あなたも一人で立たなければなりません。時間が来たので、その上に立たなければなりません。そしてそれが私を醜いアヒルの子たらしめているのです。それが私を違うものにしてしているのです。

私の大切な兄弟であるオーラル・ロバーツ、トミー・オズボーン、トミー・ヒックス、そして彼らのように、私は始めることができません。なぜなら、教会は私に同意しないからです。彼らは言います、“彼は永遠の安全を信じています。彼はバプテストです；彼は聖霊の最初の証拠として異言を話すことを信じていません。あの男から離れろ！”ほら？

44 しかし、それに直面してください。向きを変えてください。彼らはルーテル派と対峙することができ、メソジスト派も対峙することができる。ペンテコステ派はメソジスト派と対峙することができる。これでペンテコステ派と対峙できる。まさにその通りです。本当だ。なぜですか？神が光の中のように、私たちも光の中を歩いています。ほら？私たちはキングス・ハイウェイを北上し、さらに先へ進むと、より多くの恵みが与えられ、より多くの力が与えられ、より多くの超自然的なものが与えられます。そして、私たちがそこにいる。これは、聖霊が初めのような光の姿、火の柱となって降りてきて、ここ地上にいたときとまったく同じことをしてご自身を現される時です。そしてイエスは言われた、「“彼らが正しいかどうかをどうやって知ることができますか？”その実によってあなたは彼らを知ることができます。わたしを信じる者は、わたしが行う業も行うであろう。これらのしるしは信じる者たちに従うであろう。”

45 さて、ペンテコステ派の兄弟たちよ。私はあなたと一緒にいます。私もあな

ら、私にあなたの気持ちを傷つけさせないでください、ほら。あなたにはそれを行うための神からの通行権があるかもしれません。でも、私は自分のためだけに話しています。私はそれを信じていません。

そして、大臣たちがこう言うことさえ知っています。。私は正しく立っていました...少し前まで...さて、これはペンテコステ派ではありません、これは...そうですね、それは教会です、ほら、他の教会です。それは大きなキャンプミーティングでのことでした。ガーティ、あなたは私と一緒にいて、他にもたくさんの方が出席していました。そして彼らは午後中ずっと有名な宗派で過ごしーそのうち2、3教会(ここ市内の現代の教会など、通常の教会)で大きな大会と一緒に過ごしましたー、午後中ずっと壇上に立って、神が作物を破壊し、子供たちにポリオを与えるなどと脅しました もし彼らがその会議に参加しなかったら。それはまさに真実であり、この聖書が私の前にあります。私は言いました。“それは神とその追従者に対する冒瀆です。”神があなたを遣わすなら、神はあなたの世話をするでしょう。神があなたを遣わしていないなら、その時は宗派にあなたの世話をさせてください。しかし、神があなたを遣わすなら、神はあなたの世話をするでしょう。

88 質問: 聖霊教会でのクリスマス劇はどうですか？

まあ、それがキリストに関するものなら、大丈夫かもしれません。でも、サンタクロースのことなら、私は彼を信じません。私はそれから成長しました。私はサンタクロースをまったく信じていません、ほら。そして、彼らが持っているクリスマスの小さなもののいくつかはばかげていると思います。しかし、彼らはクリスマスからキリストをすべて取り出し、サンタクロースを入れたと思います。

そしてサンタクロースはフィクションです。(子供たちに対するあなたの気持ちを傷つけていないことを願っています。)でも教えてあげる。少し前、約25年、30年前、この街の牧師、私がよく知っているこの街の大きな教会の牧師、私の親友が私のところへ歩いてきたとき。そしてチャーリー・ボハノン(マイク兄弟、私の親友のチャーリー・ボハノンを覚えていますか)…。彼のオフィスに座ってこう言いました。“もう子供たちにそんなことは言わないし、孫たちにもそんな嘘をつかせない。”彼は言いました。“私の息子が12歳くらいになって、サンタクロースについて話しながら私のところにやって来ました...”そして彼は言いました、“ハニー、言いたいことがあります、”言いました、“ママ...”ほら、彼が何をしたかを彼に話してください。それから彼が戻ってきた後、こう言いました。“それで、パパ、このイエスは同じものですか？”

真実を話せ。サンタクロースは、クリス・クリングル、または何年も前に子供

りに群がっています。牧師が何かをしている;または誰かが周りに群がっています。まあ、それは正しくありません。おそらく牧師が説教していて、誰かが立ち上がって牧師の話を遮ったのでしょう。聖書を読んでいて、誰か。… 聖書を読んでいると、後ろで異言を話している人がいます。ああ、違う!ほら?説教壇で説教していると、誰かが立ち上がって彼の話を遮り、異言を話します。大丈夫だよ。それが聖霊ではないとは言いませんが、聖霊の使い方(参照)、使い方を覚えておく必要があります。さて、私は。… もう1つ入れるスペースはありますか?じゃあ 明日の日曜日。それから、私たちは.. ただ。…

86 こちらが1つです。一番親切だと思います。さて、皆さん、もう少しだけ我慢していただければと思います。そして、これを手に入れてほしいのです。これをわざと保存しました。これが最後です。さて、まずはその人が尋ねた2つのことを読みます。それは古い紙に書かれていて、美しい手書きで書かれています。それが誰だったのか全く分かりませんし、彼らの誰とも名前が署名されていません。

質問: ブランナム兄弟、聴衆の多くがこれほど多くのものを与えるべきだと神が告げたと告げて、牧師たちが奉仕活動でお金のために長い努力をするのは正しいでしょうか?もしこれが正しいなら、知りたいです。あるいは、それが間違っている場合は知りたいです。これは私をひどく動揺させました。

さて、ほら、友達、私はあなたに言います.. 私がどう思うかお話しします、ほら。さて、それはそれが正しいという意味ではありません。ひどいと思う。

さて、私はこう思います。神は私を野原に送りました。少なくとも、自分がそう見えるようになった時代を見てきました.. そして、私にはまったくお金がありませんでした。そして私はこう言います、“コレクションプレートを渡すだけです。”そしてマネージャーが私のところに来てこう言いました、“ほら、ビリー、今夜は赤字が \$5,000 だよ、坊や”。ジェファーソンビルでそれを支払うお金はありますか?”

私はこう言うでしょう、“大丈夫です。神は私をここに送りました、そうでなければ私は来なかったでしょう、ほら。収集プレートを渡すだけです。”そして会議が終わる前に、誰かがこう言います。“ご存知のように、主は私の心に5,000ドルをこれに与えるようにと誓ってくださいました。”まず、そうするように導かれます。

87 私は引っ張ったり、物乞いをしたり、お金をだましたりすることを信じていません。それは間違っていると思います。さて、兄弟、もしあなたがそれをするな

たの一人です。聖霊を持っています。私は異言を話しましたが、聖霊を受けたときにそれを理解できませんでした。私は聖霊のバプテスマを受けました。私は異言を話し、預言し、知識、知恵、解釈、そして起こっているすべての賜物を持っていました。しかし、私は今神の子なので、それらのいずれかに従います。神の力、火は私の魂の中にあります。私の内側から燃え上がり、神に反するものすべてを焼き尽くした火の舌。そして今、私は神の霊に導かれています。彼はこう言うことができます、“ここに行きなさい、”そして私は行きます。“ここへ行ってください”; 私が行きます。“ここで話してください”; 私が話します。“あれこれやってください。…”そこにいるよ、まるで。…あなたは御霊に導かれています。それはあなたの中の神であり、神の御心に従って働いておられるのです。それが何であれ、神はご自身の意志に従って働いておられます。

46 さあ聞いて。ここで語彙に関する質問を始める前に、ここで読んでみましょう。さて、バチカン翻訳第7巻190号より.. 1205:

“外国語で話していた人々の声だったのか、それとも群衆を興奮させた超自然的な風の取引の報告や噂だったのかを判断するのは困難です。”

彼らはそれを理解できませんでした。さあ見て。それが人々だったかどうかは。…

説明だけします。ここには貧しくぼろぼろのガリラヤ人がたくさんいて、彼らは路上にいます。彼らはそのようなものを見たことがありませんでした。手を空中に上げ、上の部屋から階段を下り、そこに出て、ちょうどいっぱいでした。彼らはまだ話したことがありません、ほら。ここで彼らはそこを通って降りてきます。そして今、彼らはそこでよろめきながら歩き回っていたとしましょう。そして人々は言いました。…ギリシャ人が私に駆け寄ってきて、“私はガリラヤ語を話します。”と言いました あなたは彼に駆け寄って言います、“それで、どうしたの、坊や?”

“私は聖霊に満たされました。神の力はその部屋に落ちました。私に何かが起こった。ああ、神に栄光あれ!”そして、ここにいるもう一人の人は、アラブ人と話していて、ガリラヤ人がアラブ語を話していました。

さて、彼らはわかりません。群衆が集まったときに人々を惹きつけたのは突風だったのでしょうか、それとも彼らが話していた外国語で話していたのでしょうか?さて、聖書は正確にはそうではありません。見ることができるものが2つあります。部外者は言いました、“私たちが生まれたすべての人を自分の言語で聞くのはどうしてですか?”彼らがそれを話しているとは書かれていませ

んでしたが、彼らはそれを聞いていました。

47 すると、同じグループ、同じ人々がこれを説明しました。ペテロは何かに飛びついて言った、“ガリラヤの人々よ、そしてエルサレムに住むあなたたちよ、このことをあなたに知らせてください(人々はガリラヤ語を持っていないと言いました。)これをあなたに知らせて、私の言葉を聞いてください(彼は彼ら全員にそれをどの言語で話していましたか?); なぜ、これらはあなたが思っているように酔っていません、今日は一日の三時間目ですが、預言者ヨエルが語ったのは次のことです。「終わりの日にそれが起こる、と神は言われる、わたしはすべての肉なる者にわたしの霊を注ぐ、あなたの息子たち、娘たちは預言する。」彼は何度も行って言った、「あなたは邪悪な手で罪のない神の子を十字架につけました。」ダビデは彼についてこう語っていました。「…彼は魂を地獄に置き去りにすることはなく、また、聖なる者が墮落するのを見ることも許さない。」そして言った、「あなたが主とキリストの両方を十字架につけたのと同じイエスを神が造られたことをあなたに知らせてください。」そして彼らがこれを聞いたとき…アーメン!誰?天の下のすべての人。何が起こっていたのか?彼はこう語っていませんでした。“さて、私はガリラヤ語で話します。私はこれで話します。そして私はこれで話します。”

ペテロがこれらの言葉を話している間、彼らは言いました、「人々と兄弟たち、救われるために私たちは何ができるのでしょうか?」そしてピーターは彼らに公式を与えます。それがいつも起こることです、ほら。

48 それは上へ進み、神に押し寄せ、近づいて歩きます。どうしてわかるの?さて、ルターが義認を受けたとき、彼はそれを聖霊と呼びました。それはそうでした。神はそれを少し浸しました。それから彼は何と言ったのですか?ウェスリーは聖化を受けてこう言いました。“ねえ、叫ぶと聖化が手に入ります。”しかし、彼らの多くはそれを持っていないと叫びました。ペンテコステが異言を話したとき…未知の異言を話したとき、彼らは言いました、“坊や、あなたはそれを持っています。”しかし、彼らの多くはそれを持っていませんでした。それを知っている兆候などありません。“あなたが木を知る唯一の方法は、”イエスは、“それが実を結ぶことによって”御霊の業、御霊の実によってである、と言われました。そして、力に満ち、聖霊に満たされた人を見ると、人生が変わったことがわかります。あなたは、信じる者たちに従うこれらのしるしを見ます。“わたしの名によって、彼らは悪魔を追い出し、新しい言語で話すでしょう。へびに噛まれても怪我はしません。もし彼らが飲酒という致命的なことをしていたら、それは彼らを殺すことはなかったでしょう。彼らは病人に手を置き、回復するでしょう。”私の!こうした兆候は信じる者たちに従います。しかし、どうやってそれに入るのです

てに何らかの意味がありました。聖書には、意味や意義のない音はない、とあります。作られる音はすべて、何かにとって何らかの意味を持っています。だって、みんながこう言うのを聞くんです.. 私はこう言うでしょう、“神の子イエス・キリスト。”

そのうちの1人は、“バババ、バババババ”と言うでしょう もう一回行きます、“ウープウープウープウープウープ。”そしてそれは、“神の子イエス・キリスト”でした。それは…そして、私にとっては何の意味もありませんが、彼らにとって、それは私があなたに話しているのと同じ言語でした。ズールー族、コザ族、バントウ族、その他あらゆるものの通訳がやって来たとき、言われたことはすべて誰もが理解しました。そして、これらの人々がただつぶやいているのを聞いて、それがたかさんのジャバジャバだと思っていることは、そうではありません。それは意味を持っています。したがって、私たちはそれを尊重し、その場所に置く必要があります。

84 さて、メッセージがなかったのかもしれませんが。さて、礼拝は終わりました。祭壇への呼びかけが行われています。そしてしばらくすると、誰かが(そこにはメッセージはありません。)機会があればすぐに立ち上がります。聖霊は…さて、聖書はこう言っています。“通訳がないなら、彼に平安を保たせてください。”どんなにひどいことを言おうとしても、平和を保ってください。

言ってください、“私にはできません。”聖書には、できる、わかる、と書かれていました。それで解決します、ほら。彼に平和を保たせてください。

そして、すべてが順調に進むチャンスが来たら、聖霊が彼に飛びついてメッセージを伝えるなら、それを与えてください。まさにそうすべきです。すると、次のような解釈が浮かびました。“ここにはサリー・ジョーンズという名前の女性がいます(その女性がここにその名前でないことを願いますが…)サリー・ジョーンズ、(参照)これが彼女の電話の最後の夜だと彼女に伝えてください。彼女がここに来る時間は短いので、神と和解してください。”さて、サリー・ジョーンズはそこに着くのと一緒くらい早く祭壇に走ります(ほら)、それが彼女の最後の呼びかけだからです、ほら。それはメッセージや正当性の証明などを与えることです。

85 それが運営されているペンテコステ派教会です。悪霊が忍び込む可能性はありません、なぜならそれはすでに.. 聖書は正確にこう述べています。“段階的に、3段階に分けて、2つ以上で判断してください。”それが教会です。でも今日どこで手に入れたの?誰かが異言を話している間、飛び上がって、持ち歩き、笑いながら続けてください。別の人が見て、何か別のことについて話して、周

うに構築され始めるかわかりますか？彼女は一緒に蓄積し始めています。なんで、それはただの完成した作品です；それだけです。あの女は… 私はこう言います、“ニューヨーク市出身の誰々夫人がここに座っています…”

“ああ、そうです。どうしてそれを知ったのですか？”

“それは主から教会へのメッセージです。あなたが16歳のとき、ある特定の場所で、教会からお金を盗んで外に出て、それで新しい服を買ったのではないですか？”

“ああ、そうです。そうです。”

“それはまさに、今夜神が、異言を話す誰々兄弟を通して私たちに語られたことです。誰々兄弟は解釈しました。ここで誰々兄弟は、識別力について、それは主からのものであると言いました。そしてそれが真実です。”

“はい！”

“そして、「主はこう言われる」、それを正しなさい、そうすればあなたは癌を克服するでしょう。”

82 ジョーンズ兄弟は家に帰り、荷馬車を取り、後ずさりし、家具を取り、そこから逃げます。明日の午後2時[ブランナム兄弟が説明のために音を立てる]、すべてが始まります、ほら。それから教会は栄光を与えます。“主イエスよ、あなたの善良さに感謝します。”さて、それが教会を啓発することです。

さて、彼らが言った後にそれが起こらなかつたらどうなるでしょうか。すると、あなたたちの間に悪霊が潜んでいるのです。あなたはその邪悪なものを望んでいません。空がペンテコステ派の本物でいっぱいなのに、なぜ何か邪悪なものを望むのですか？悪魔から古い代役を奪わないでください。本物を手に入れろ。神はあなたのためにそれを持っています。それなら、あなたは福音の働きにおいて教会の助け手であるため、神がすでにあなたの正しさを証明するまで、もう集会を開いてここに何かを置かないでください。さて、それが何であるかを理解しましたか？

83 そして舌、未知の舌。… 誰も自分が何を言っているのか知りません。彼は話しますが、すべての音には意味があります。それには意味がある [ブランナム兄弟が手を叩く] “頑張れ、頑張れ、頑張れ！”それはどこかの言語です。

アフリカにいたとき、私はそれを信じませんでした、音を立てるものすべ

か？それらの贈り物は体の中にあります。どうやって体に入るの？話すことによってではなく、一つの体にバプテスマを受けることによってです(コリント人への手紙第一 12:13)。私たちは皆、その体にバプテスマを受け、すべての賜物を受けます。主はあなたを祝福してください。

もし誰かがこのテープを聞いたら、あるいはここにいる誰かが反対するなら、覚えておいてください、友好的にやってください、兄弟、私はあなたを愛しているからです。

49 質問: 今夜の最初の質問: ブランナム兄弟、テレビは世界にとって呪いだと思えます。どう思う？

まあ、誰が書いたとしても、私もあなたに同意するつもりです。彼らはそれを世界への呪いにしました。それは世界にとって祝福となるかもしれないが、彼らはそれを呪いにしてしまった。親愛なる皆さん、そのようなことはあなたが自分自身を見つめるものです。テレビが呪いであれば、新聞も呪いであり、ラジオも呪いであり、多くの場合、電話も呪いです。それはあなたがそこから作り出すものです。しかし、先日の夜、兄が言ったように、テレビにはもう番組はほとんどありません。お金が多すぎる。… 完全な福音を説く貧しい説教者には、テレビで番組を見る余裕がありません。だから…… 兄は先日の夜、どこかで、“ラジオの埃を払って” 誰か、または、“隅から持ち帰って番組を聴いて、と言ったと思います。” そうだね。

50 しかし、親愛なる人よ、あなたが誰であろうと、私は確かにあなたに同意します。それは人類にとって最も忌まわしいことの一つとなっている。そこで彼らは、税金として政府に送られるべきお金をすべてここに持ち込み、タバコやウィスキーのプログラムなどの広告に延期し、政府の税金を帳消しにします。そして彼らはやって来て、説教者を捕まえて法廷に引きずり込み、彼らから少しのお金を引き出します。私もあなたに同意します；それはひどいことです。さて、それは違います。… ご存知のように、それはあなたが見つけたものです。ありがとう、シスター、ブラザー、あなたが誰だったか、そう尋ねました。

51 質問: さて、これが良い質問です。質問: 聖書には、サムエル記上 18 章 10 節など、神からの悪霊が何かをしたと書かれている箇所があります。私は神からの“悪霊を理解していません。”これを説明してください。

まあ、主の助けがあればできるかもしれませんが。神が悪霊であるという意味ではありません。しかし、すべての霊はすべて神に従います。そして神は、ご自分の意志に従ってすべてを機能させます。

さて、あなたの質問では、サウルを苦しめるために神から出てきた悪霊について話しています。彼は不機嫌で、衰弱した状態でした。..そもそも、彼は後退していたからです。そして、あなたが後退すると、悪霊が.. 神は悪霊があなたを苦しめることを許してくださいます。

52 すぐに何か読み上げたいと思います。ここでもう一つ考えがあります。ほら？すべての霊は神に従わなければなりません。ヨシャファトとアハブが戦争に出かけていたときのことを覚えていますか？そして最初にわかることは、それらは門に設置されていたということです。ヨシャファトは義人で、こう言いました（二人の王はそこに座って、力を合わせました）。それで彼は言いました、「“私たちが出かけるかどうかについて主に相談しましょう。”」

アハブは行って、四百人の預言者を連れて行き、全員が彼らに食事を与え、太らせ、すべてを保管していました。彼らは良い状態でした。そして彼らはそこにやって来て、全員が一致して預言して言った、「“上ってください、そうすれば神はあなたに勝利を与えてくださるでしょう”。ラモテ・ギレアデに上って行けば、神があなたのためにそれを取ってくださるでしょう。” そのうちの1人は自分で角を作り、例として走り回り始めました、“この鉄の角によって、あなたはそれらを国から鉛直に押し出すでしょう；あなたのものです。”

53 でもね、神の人には、そういうことすべてに賛成しないところがあるんだよ。聖書と響き渡らないなら、何か問題があります。真の信者なら誰でも... そこでヨシャファトは言った、「“そうですね、400人は大丈夫そうです。”。彼らは良い男のように見えます。”

“ああ、そうですよ” おそらくエイハブは言ったのでしょ。

しかしヨシャファトは言いました、“もう一つ持っていますか？” 一つの合意で 400 個あるのに、なぜもう 1 つ？なぜなら、彼は何かを正しく聞こえないことを知っていたからです。

彼は言いました、“はい、もう一人います、イムラの息子がここにいます、” は言いました、“でも私は彼が嫌いです。” 確かに。いつでも彼の教会を閉鎖するでしょう。彼を国外に追い出すことになるよ、ほら。“確かに、私は彼が嫌いです。”

“なぜ彼を嫌うのですか？”

“彼はいつも私に対して悪を預言しています。” ヨシャファトはその時、何かがおかしいことを知っていたと思います。そこで彼は言いました。“上がってミ

79 人々はそこに座っています。そのうちのいくつかは本物です..泣き始めて祭壇に上がり、礼拝が始まる前に悔い改めなさい。聖霊はそこにいるよ、ほら。教会は苦境に立たされている。クリスチャンは祈っています；彼らは自分たちの立場を手に入れました。彼らはそこに座ってチューインガムを噛んで、「“ねえ、リディ、口紅をください；欲しいです...””とやっているわけではありません 知ってるだろ。知ってるだろ。必要だ... 先日、私がそこで買い物をしていたとき、言っておきますが、私はあなたのつま先を踏みそうになりました。こんなの見たことあるっけ... それについてどう思いますか？” ああ、慈悲！そしてそれを神の家と呼びましょう。なんで、恥辱だ。キリストの体が一つになる。そこに私たちは座っています。男が近づいてくる、“ねえ、あそこにいるとき、この誰々、誰々、誰々...” 外は大丈夫ですが、ここは神の家です。

80 祈りに来てください；あなたの立場をとってください。私が今話しているのは、兄弟たち、あなたの教会ではありません。あなたが何をしているのか分かりません；私はこの幕屋と話しています。私は自分の裏口と話しているのです、ほら。そうだね。

さて、あなたがそのように入ってくると、最初にわかるのは、牧師が立ち去ることです。彼は新鮮だ。彼はあれやこれやに答える必要はありません。彼は宣教の露からすぐに出てきます。彼は聖霊の力の下にありました。彼はさらに多くの火の舌が集まっている場所へ歩いて行きます。今ではほとんど柱になっています（参照）；彼女は動き回っています。彼はここから出て、これを拾います。“教会からのメッセージ：「ジョーンズ兄弟、主は家から引っ越すように言われます。」明日の午後2時にサイクロンが彼の土地を襲うだろう。彼の持ち物を取って逃げてください。” ジョーンズ兄弟はそれを理解しています。よし。それは記録に残っています。“主はこう言われる、「今夜、誰々という名の女がここに来るだろう。そして、それは...彼女は誰々をやってしまったのだ。」”（先ほども言いましたが、ほら、そんな感じです。）わかりました、それは終わりました。それじゃ。彼らはすでに教会内での地位を獲得しています。よし。

それから彼はメッセージを受け取ります。まず最初に、彼は説教を始めます。何も中断する必要はありません。それはすでに行われています。さて、私たちは先に進みます。私たちはメッセージを説きます。

81 そして、メッセージが終わったときに最初にわかったことが終わったら、癒しのラインが始まります。女性がやって来ます。誰かが異言を言って、彼女が来ると言いました、ほら。私たち一人一人が何が起こるかを知っています。私たち全員がそれを知っています。彼らが今あなたの上に火の舌を立てて信仰がどのよ

か3人の証人です。よし。彼らはそれを紙に書き留めます。御霊はそう言われたのです。よし。彼らは主に感謝しながら祈りに戻ります。

77 しばらくして、“主はこう言われる(預言者が立ち上がる)主はこう言われる、今夜、ニューヨーク市から来るのは女性になるだろう;彼女は担架に乗っている;彼女は担架で建物に入るだろう。彼女は頭に緑色のスカーフを巻いています。彼女は癌で死にかけています。彼女がこのような状態になった原因は、主が彼女を責めていることです。ある時、彼女は16歳のときに主の教会からお金を盗んだことがあります。ブランナム兄弟にこれらのことを話すように伝えてください。主はこう言われる、もし彼女がそれを正すなら、彼女は癒されるであろう。” ちよっと待って。それはとても良いことのように聞こえますが、ちよっと待ってください。この紙に自分の名前を載せるつもりですか、識別者?名前を入れるつもりですか?

“それは主のものでした。” ある人は言いました。“それは主のものでした。” それからあなたはそれを書き留めます、“主はこう言われます、今夜、ある女性が入ってくるでしょう、あること、あること。” 霊の識別力を持つ者、そのうち二、三人がそれに自分の名に署名します。これらすべてのメッセージが与えられます。よし。

78 それからしばらくすると、彼らは鐘の音が聞こえ始めます。教会が取り上げ始めています。それから彼らはこれらのメッセージを持ってきて、この机の上に置きます。ここが彼らが横たわっているはずの場所です。どこかで勉強して祈っています。しばらくして、曲が歌われた後、私は立ち去ります。教会はすべて整っており、人々は来て、座って、瞑想し、祈っています。それがあなたがすべきことです。Not come to church and talk one with another; come to the church to talk to God. 教会に来て、互いに話さないで; 教会に来て、神と話す。仲間意識を持ってください、ほら。私たちは今、神と交わりを持っています。そして私たちはここに来て、すべてを静かに、敬虔に、御霊が動いて話します。ピアニストは歌の礼拝が始まる約5分前にピアノの前に来ます。とても優しく始めてください

私の救い主が死んだ十字架の上で、

罪から清めるためにそこで私は泣きました、...

...あるいは、本当に静かに、素敵な甘い歌。それは聖霊の存在を会議にもたらします、参照してください。よし。

カヤを迎えに行きなさい。”

それで彼らは彼を追いかけてきて、彼はここに降りてくるのです... それで彼が上って行くと、彼らは使者を送って言った、「さあ、ちよっと待ってください」。さて、そこには400人の神学の博士がいます。Ph-double-LD など、国内最高の製品です。” 言った、“さて、この哀れな無学な男、あなたは聖職者全員に同意しないつもりはありません。”

54 イムラはこう言いました... つまり、ミカヤはこう言いました: “神が私の口に入れるまでは何も言いません、そしてそれから私は神が言ったことを正確に言います。” それが好きだ。それが好きだ。つまり、“私は御言葉とともにいます。” 残りの奴らが何を言おうと。彼は言いました、“まあ、” 言いました、“言っておきますが、追い出されたいなら、同じことを言ったほうがいいでしょう。”

それで彼はそこへ行きました。そして彼は言いました、「“上に行きましようか?”」

彼は言いました、“どうぞ。” “今夜ください”と言いました。主と話し合わせてください。” それが好きだ。それでその夜、主が彼の前に現れ、翌日彼は上って行き、「上って行く」と言いました。彼は言った、「“どうぞ;しかし、私はイスラエルが羊飼いのいない羊のように丘に散らばっているのを見ました。”” ああ、私の!それで彼は風を吹き飛ばされた。

そして彼は言いました、「“言わなかったの?”」知ってた。彼はいつもまさにそうやって私に対して何か邪悪なことを言っています。”

なぜ?彼は御言葉とともに留まっていました。なぜ?彼の前の預言者、神の言葉はエリヤから来ており、本当の預言者である彼は言いました、“あなたが罪のないナボテの血を流したので、犬もあなたの血をなめるでしょう。” そして彼は彼に悪を言いました。エリヤは天国に行きました。しかし、彼はエリヤが神の言葉を持っていることを知っていたので、その言葉に留まりました。それが好きだ。御言葉とともにいてください。

55 もし聖書がこう言っているなら、“イエス・キリストは昨日も今日も永遠に同じです。彼の力はまだ同じです。聖霊は望む者のためです。来させてください。” 御言葉とともにいてください。はい 先生!残りの奴らが何を言おうと。彼らがどれだけ十分な食事を与えられ、どれだけかの学校を卒業したか、それはそれとは何の関係もありません。それで彼は言いました... 頭に角のあるこの大きな男は、それを王の向こうから国を押し出そうとして、近づいてきて王の口を叩

きました(この小さな説教者)。彼は自分がただの小さな聖なるローラーであることを知っていたので、それについては何も言われなかったので、ただ彼の口を叩きました。彼は言いました。“あなたに聞きたいことがあります。” 言った、“あなたがそれを手に入れたら、神の霊は私から出て行ったとき、どちらに行きましたか?”

彼は言いました。“捕虜として向こうの檻の中に座っていると、それがわかるでしょう。”

56 彼は言いました。「“私は神が玉座に座っているのを見ました(アーメン!さあ聞いてください!)そして天の軍勢が彼の周りに集まりました。” どうしたんですか?彼の預言者はすでにアハブに何が起こるかを語っていました。神様。…それはエリヤが言ったことではありません;それは油そそがれた預言者でした。それが主の言葉でした。“主はこう言われる。” そこでミカヤは言った、「“私は天の軍勢全員が大きな会議の中で神の周りに集まっているのを見ました。”。そして彼らは互いに話し合っていました。そこで主は言われた、「誰が下って行けるでしょうか。..あなた方のうち誰が下ってアハブを欺き、神の言葉を成就させるために彼をそこに連れ出し、彼を撃たせることができるでしょうか。」?誰に降りてもらえますか?”

57 まあ、あれはあれかあれを言っていたんです。そしてしばらくすると、悪霊、嘘つきの霊が下から上がってきてこう言いました。“もし許してくれるなら(私は嘘つきの霊です)、私は降りて行って、説教者全員の中に入ります。彼らは聖霊を持っていないからです;そして私は彼らを作ります(彼らはただの学校で訓練された男の子です。)、そして私は降りて行って、彼らのすべてに入ります、そして彼らを欺き、嘘を預言させます。” 彼はそれを言ったのですか?そして彼は言いました、“それが私たちが彼らを欺く方法です。” それで彼は降りた。

彼は言いました.. 神は言いました。“あなたには私が行く許可があります。”

そして彼は下って行って、学校で訓練された宣教である偽預言者たちに働きかけ、彼らに嘘を預言させました。それは神の御心に従って働く偽りの霊でした。

58 ここで何か別のものが見られるかもしれません。ちょっと待ってください。これを見てください。コリント人への手紙第一第5章、第1節について、少しお話ししていただきたいと思えます。コリント人よ。…そして、神が何かを作っているのを見たいなら、これを見てください。..それらの悪霊がどのように、どのように

それを言い終えました、“主がこの中で来られたと信じる者は幸いです、” わかりますか。そして、ちょうど話していたところです。聖霊はあなたの中の神ご自身です、ほら。そして彼らはそれを捕まえたのです、ほら。すると聖霊が民の中に落ちた。それがどのように啓発されるかを見てください:預言。

さて、預言と預言者の間には違いがあります。預言は次から次へと進みますが、預言者はゆりかごから預言者として生まれます。彼らは持っている“主はこう言われる!” 彼らを判断することはありません。彼らがイザヤやエレミヤの前に立っているのを見ません。彼らは預言者だったからです“主はこう言われます!” しかし、人々の間には預言の精神があります。サタンがそこに滑り込むので、それを見なければなりません。今。しかし、それは判断されなければなりません。

75 さて、復活します。さあ、大臣たちよ、今、これを間近で見てください。復活を修正中です。よし。あるいは、私たちは定期的に教会の礼拝を行っているだけかもしれません。教会は燃えている。いつもそうあるべきです。そうですね、才能のある人が5人か6人いるかもしれません。1人は異言を話し、2人か3人は異言を話し、4人か5人は異言を話し、異言の才能を得て、未知の異言を話します。そのうちの2つまたは3つは解釈することができます。おそらく、知恵の賜物を持っている人が1人、2人、または3人いるでしょう。よし。才能のある人たちは皆出会います。それらの贈り物は、遊ばないように、言わないようにあなたに与えられます。“神に栄光あれ、私は異言を話します!ハレルヤ!” あなたは自分自身を貶めています。それらは一緒に働くためにあなたに与えられています。そして、教会におけるあなたの役割は、主な礼拝が始まる前に行われるべきです。なぜなら、未学習者は私たちの中にいるからです。

76 それからあなたは部屋に入り、そこに座って、一緒に座ります。なぜなら、あなたたちは福音の同僚だからです。それからあなたはそこに座ります。“主よ、今夜私たちに知ってほしいことはありますか? 私たちに語りかけなさい、ああ、天の父よ、” 祈り、嘆願を捧げなさい;歌を歌ってください。御霊が直接降りてきて、誰かに降りかかり、異言を話します。人は立ち上がって言った、「“主はこう言われる。”」何なんだよ?聞く。“ジョーンズ兄弟に、住んでいる場所から離れるように伝えてください。明日の午後、その国をサイクロンが襲い、彼の家が破壊されるからです。彼の品物を取って逃げろ!”

さて、それはいいですね。でもちょっと待って。そこには識別の精神を持った男が3人いるはずだ。彼らのうちの一人はこう言います。“それは主のものでした。” もう一人は言います、“それは主のものでした。” これは2対3-2人

について話しました。しかし、そこには神の力も宿っているのです。悪が座っていない会衆を教えてください。神の子たちがどこに集まっているのか教えてください。サタンは彼らの真ん中にいません。すべてだ。だから、それに眉をひそめないでください、ほら。サタンはどこにでもいます。さて、ここにいます。誰かが異言を話します。さて、そこには識別の精神を持った三人が座っています。そして人は異言を話し、メッセージを伝えます。さて、それは聖書を引用することはできません。なぜなら、神は無駄な繰り返しを使わず、私たちに「見ないように」と言われたからです。だからそれはそうではありません；それは教会へのメッセージです。

73 このリバイバルではこれまでに 2 つのことがありました。それぞれが完璧だったものを見てください。まさに完璧です。入居した。ある男が立ち上がって異言を話し、解釈を述べ、すぐに振り向いて、今発せられたメッセージの正当性を証明した。もう一人は先日の夜、預言の靈感を受けて立ち上がり、何を言っているのか分からず何かを言いました。そして最後に彼は声を上げました、“主の御名によって来られる方は幸いです。” すぐに何かを私を捕まえて言いました。“そうでなければ、主が来られたと信じる者は幸いです。”

インターです。…それから昨夜、聖霊が建物の中に落ちました、ほら。それは啓発のためです。私はそこに立って、人々に聖霊を受けなければならぬと伝えようとしていました。そして悪魔が民の周りにやって来て、「聞かないでください；じっと座ってください」と言いました。妹は言いました。“ビル、あなたが説教している間、私はとても幸せでした。立ち上がって壁を飛び越えられそうな気がしました。”

私は言いました、“立ち上がってジャンプしてください。” それだけです。

そして彼女は言いました、“でも、あなたがそうしようとしたとき、” そして言いました、“人々は叫び始めました、” 言いました、“それから私はただ自分が年老いた無価値な人間であると感じました。”

私は言いました、“それは悪魔です。それはサタンです。彼がそれをしに来たとき、” 私は言いました、“それならとにかく立ち上がるべきでした。” 私たちは神の祭司であり、霊的な犠牲を払い、唇の果実で神の御名を讃美します。

74 さて、さて、何が起こるかは次のとおりです。それから聖霊が砕かれました、なぜならそれはただ… “信じる者は幸いです。” 二、三晩続けて、私はそれをそこに置こうとしました。そして、聖霊は語り、(靈感の下で)こう言いました、“主の御名によって来られる方は幸いです。” そして、何かを言う前に、私は

動くか。さて、ポールはこう言っています

あなた方の間には淫行があり、異邦人の間ではその淫行が名指しされていないとよく報告されています[教会の間ではそれについてどう思いますか?] 父親の妻を持つべきだ。

そして、あなたたちは膨らんでいて、[見てみましょう。確か2ページくらい読んだと思います。...] そして、あなたは膨らみ、むしろ悲しんでいません、[さあ、ここで少し待ってください。私は…… ええ そうよ。ええ。] 嘆きました [それだけです。] 膨らんで、そして…嘆いていません、この行為を行った者があなたたちの中から連れ去られるかもしれないということ。

59 知らんよ。誰もこれを言ったり、削減したりするとは思いませんが、私は自分が信じていることを擁護しているだけです。もし人が一度御霊に満たされたら、それを失うことはできません、ほら、ほら。

なぜなら、私は確かに、肉体には存在しないが、霊には存在しているので、あたかも私が存在しているかのように、この行為を行った彼についてすでに判断したからです

あなたがたは主イエス・キリストの名において、またわたしの霊が主イエス・キリストの力によって集まっているとき、

主イエスの日に霊が救われるように、そのような者を肉の滅びのためにサタンに引き渡すこと。

神は、この地上で神の体である聖なる教会に、(今は旧約聖書の後の新約聖書に)人々の間で非常に汚くて汚かったので、自分の父親の妻と一緒に住んでいた男に告げました。言った、“キリストの体にはそのようなものがあります。。教会よ、あなた方は彼を悪魔に引き渡して滅ぼしてください。…” ほら？神はそれを許します。…そして、誰かに鞭を打つために、見なければならぬことを成し遂げると、神は悪霊を彼らに解き放ち、彼らがその人を苦しめて連れ戻すでしょう。さて、この男のことは後で分かります…

60 それが今日の教会の問題です。男がキリストの体に入って会員の一人となり、悪事を働き始めるとき、あなた方全員が集まってまったく同じことをする代わりに。。そして、ブランナム・タバナクル、あなたはそうしてください。なぜなら、あなたが彼を支えている限り、彼は血の下にいるからです。そして彼はいつも同じ古いことを何度も何度も繰り返しているだけです。あなたは集まって、主の日に彼の霊が救われるように、肉体を滅ぼすために彼を悪魔に引き渡します。神

の鞭が入ってくるのを見てください。悪魔が彼を捕まえるのを見てください。それは悪霊が彼を捕まえることです。

そしてここにいるこの少年はまっすぐになりました。彼は戻ってくる。コリント人への手紙第二で、彼が神の前で実際にどこで掃除をしたのかがわかります。

ヨブを見てください、完璧な男、公正な男です。そして神は、邪悪な悪魔が彼に襲い掛かり、彼の霊を完成させるために彼と他のすべてのものを懲らしめることを許しました。つまり悪霊は、… 神はご自身の計画とご意志を練るために悪霊を何度も使います。

61 質問: さて、これが本当にステッカーです。質問(同じ筆跡のように見えるので、同じ人物だと思います):もし人が聖霊を持たなければならないとしたら… 聖霊が回心して携拳されるとしたら、何年もの責任が問われる前に亡くなった子供たちの状態はどうなるのでしょうか?そして、彼らはいつ立ち上がるのでしょうか?

さて、兄さん、妹さん、それは言えません。どこにも見つかるような聖書には聖書はありません。でも、自分の考えは表現できます。さて、これは神の恵みを信じるあなたを強めるでしょう。ご存知のとおり、その人は知りたいと思っています(これは非常に良い質問です、ほら)その人は、どのような復活が起こるのか、赤ちゃんがどうなるのか、携拳に行くために聖霊を持たなければならないのかを知りたいと思っています。。先ほども言いましたが、その通りです。それは聖書によると、それが聖書の教えです。天国に行かないために… なぜなら、聖霊に満たされた人々は最初の復活、選ばれた者だからです。そしてその残り物… 残りの死者は千年も生きません。千年紀の後、二度目の復活、そして偉大な白い玉座の裁きを参照してください。それはまさに聖書の命令です。しかし、この人はこれらの赤ちゃんについて知りたいと思っています。つまり、彼らは生まれる前に聖霊を持っていたのでしょうか?彼らはそれを受け取りましたか? さて、それは言えません。

62 しかし今、次のように言いましょ。私たちは、両親に関係なく、死んだ赤ちゃんは救われることを知っています。さて、私はその点に関して預言者の学派に同意しません。彼らは、もし罪深い親と一緒に死んだら、その赤ちゃんは地獄に落ちて腐ってしまうだろう、もう何もなさだろうと言いました。さて、イエス様… ヨハネはイエスが来られたとき、「見よ、世の罪を取り除く神の子羊」と言いました。”そして、もしその赤ん坊が人間であり、神の裁きを受けなければならず、イエスが罪を取り除くために死んだとしたら、イエスがその目的のために死んだ

せん。それはそれを止めます、ほら。

71 そして、もう一つ。多くの場合、人々は立ち上がって異言を話し、座ってチューインガムを噛んで周りを見回します。神が語っているなら、じっとしててください、聞いてください!それが真実なら、それが聖霊がその人の中で話しているなら、あなたはじっと座って耳を傾け、敬虔になってください。解釈があなたに来るかもしれません。ほら? 静止して、解釈を聞いてください。さて、教会に通訳がないなら、彼らは体の中で平和を保つべきです。

そして、彼らが未知の言語で話すとき、聖書は、彼らに自分自身—彼らと神に話させてくださいと言いました。未知の言語で話す人は自分自身を啓発します。さて、それは未知の言語です。方言、言語は異なります。“それらは何でもない、”彼は言います、“しかし、音を作るものには意味があります。”トランペットが鳴ったら、それがどんな音なのかを知らなければなりません(…吹くだけです)。そうしないと、戦いに備える方法がわかりません。異言を話す人がいて、ただ“toot”(それだけです)だけなら、何をすればいいのか誰にもわかりません。しかし、それが起床を開始する場合、それは“起きる!”を意味します。タップが吹いたら、それは“下がる、”を参照してください。電荷が吹く場合は“電荷を意味します。”意味を与える必要があります、ただ一人で話すだけではありません。ですから、教会には通訳がないとしても、通訳がいるのであれば、異言こそが教会に属するものなのです。

72 さて、親愛なる友人よ、あなたの質問に対して、こう言っています。“知らない言葉で 5,000 語(あるいはそれ以上)話すよりも、5,000 語で 5 語を話して、人々が私を理解できるようにしたいのです。”それは本当です。しかし、以下を読んでください。“…ただし、啓示によるものか、解釈による啓発によるものは除きます。”参照してください。啓発する。

さて、少し考えさせてください。もし私がこれから来るこの教会の牧師になったら、もし神が私に牧師を召してくれたら、私はこう運営するでしょう。私はそこに贈り物を持っている人全員を見つけようとしています。そして、サービスが始まる約1時間前に、それらの人々に一人で部屋で会ってもらうこととなります。彼らを御霊の下に座らせてください。そして、最初にわかることは、1人が降りてくるということです。彼は異言を話す才能を持っています。そして彼は異言を話します。みんなじっと座っています。そして人は立ち上がって自分の言うことを解釈します。さて、それを教会に与える前に、聖書はそれを2人か3人の証人の間で裁かなければならないと述べています。さて、それは精神を識別する人々です(参照)。なぜなら、多くの場合、邪悪な力がそこに入るからです。パウロはそれ

私はペンテコステ派です)が未知の言語で話すことに何の問題がありましたか。さて、問題は、彼らがそれを尊敬していないことです。そしてもう一つは、彼らはそれをランダムに手放したということです。彼らは御言葉には戻りません。

69 さあ聞いて。教会の設立方法は次のとおりです。さて、ペンテコステ派の教会で。…もし私がこの教会を牧師していたら、もし私がいつもここにおいて牧師をしていたら、どうやって教会を設立するか教えてあげてください(参照)。私は聖書のすべての贈り物を購読します。まず信者に聖霊のバプテスマを受けるように伝えてください。そして、コリント人への手紙第一 12 章のすべての贈り物は、もしそれらを教会に入れることができれば、私の教会で機能していなければなりません—全身が機能します。

さて、お気づきでしょうか。…今は発言していません。そして覚えておいてください、私は一言も反対は言いません。聖霊を冒瀆するかもしれません。そして神は私がそれを間違っ言わないことを知っています、ほら。しかし、私がこれを言っているのは、聖書を20年近く研究した後、皆さんに聖書の見解を提供したいからです。私は30年近く説教をしてきました。そして、私はすべてを乗り越えてきました、ただ乗り越えただけです；それがどのようなものだったのか想像できるでしょう。そして世界中のすべての人々と教義を監視しています。そして、それが私の興味だからそれを受け取るのです。それは私以外の人間にとっても興味のあることです。ここを出なければなりません。ここを出なければなりません。そして、もし私が偽預言者として行けば、私は自分の魂を失い、あなたの魂も私と一緒に失うでしょう。つまり、それは毎日のパン以上のものです；それは人気以上のものです；それは何よりも重要です；それは私にとって人生です、ほら。そして私は常に最も深い誠実でありたいと思っています。

70 さて、ペンテコステ派の教会に行くと、まず...(全部という意味ではありません。その中には。…)ほとんどの場合、あなたは教会に入って説教を始めます。説教している間、誰かが立ち上がって異言を話します。さて、その親愛なる人は聖霊に完全に満たされているかもしれませんが、それは聖霊がその人を通して語っているかもしれませんが、問題は、彼らは訓練を受けていないということです。プラットフォームのこの牧師が靈感を受けて話しているのであれば、預言者の精神は預言者に服従します。“すべてのことをやり遂げましょう。…”さて、ここパウロのところに行きましょう。なぜ彼がそう言うのか“人が話すとき”など。“彼が入ってきたとき、これは混乱です。”

さて、私は祭壇の呼びかけをしてきましたが、もし誰かが立ち上がって異言を話したら。ただ…… まあ、祭壇に電話するのはやめたほうがいいかもしれま

とき、すべての罪は神の前に追放されました。あなたの罪は赦されました。私の罪は赦されました。そして、あなたが許される唯一の方法は、神の赦しを受け入れることです。さて、赤ちゃんは恩赦を受け入れることができないので、何もしていません。全然何もしていない。ですから、天国に行くことは絶対に自由です。

しかし、あなたは言うでしょう、“彼らは携挙して行くでしょうか？”さて、これは私自身の言葉です；これは私の考えです。やめてください。…聖書ではこれを証明できません。でも見て。もし神が世界の建国前に、すべての人間が地球上に存在することを知っていたら..それを信じるか？神はすべてのブヨ、すべてのノミ、すべてのハエを知っていました。神は地上に存在するであろうすべてのことを知っていました。もし彼がそれを知っていたら。…

63 見て。たとえばモーセを考えてみましょう。モーセが生まれたとき、彼は預言者でした。エレミヤの前に。…神はエレミヤにこう言われました。“あなたが母親の子宮に形成される前、母親の子宮に形成される前に、私はあなたを知り、あなたを聖別し、諸国民の預言者に任命しました。洗礼者ヨハネは、生まれる712年前に幻の中で彼を見て、こう言いました。”彼は荒野で泣いている人の声です。“

神の予定や予知は、小さな赤ん坊たち(参照)、彼らが何をすべきかについてすべて知っています。そして彼は彼らが死ぬことを知っていました。彼は知っていた。神がそれを知らなければ何も起こりません。何も起こり得ません。…善き羊飼いと同じように、彼もどのように入っていくのか。…さて、これを聖書に当てはめると、聖書には誰々が書かれているとは言えません。考えから取っているだけです。

64 質問: さて、次の質問は、おそらく誰かが..先日の夜に私が言ったことだったと思います。子供を産むことで救われる妻について説明してください。

妻は子供を産むことで救われるわけではありません。しかし、ここでテモテ第一 2 章 8 節に少しだけ目を向けましょう。そして、聖書がその子供について何と言っているかを調べてみましょう。さて、私はそれがカトリックの教義であり、カトリック教徒は女性は子供を産むことによって出産によって救われると言っていることに気づきました。でも、やめましょう。…そんなの信じない。テモテ第一第 2 章、第 8 節から始めて、少し読んでみましょう。よし聞いてくれ。

同様に、あなたの女性たちが控えめな服装で身に着けていることも [私たちはそれを尋ねるべきではありませんよね？これを聞いてください。] 恥ずかし

そうに [ふう!] そして冷静さ;彼女の髪、金、真珠、高価な配列を焼くことではありません。[兄弟たち、私はここであなたを助けていることを願っています。これらすべての新しいボンネットは毎日、または 3 日間続きますね?それはクリスチャンにはなりません。]

しかし(それは敬虔さを公言する女性になります)良い行いをします。

女性たちに黙って服従しながら学ばせてください。

しかし、私は女性が教えることや、男性に対する権威を奪うことを許すのではなく、沈黙することを許しているのです。

なぜなら、アダムが最初に形成され、次にイブが形成されたからです。

…アダムは騙されませんでした、騙された女性は罪を犯していました。

それにもかかわらず、もし[今、神は赤ちゃんを産む世界の女性と話していない。]もし彼女が信仰を続けるなら、彼女は出産で救われるでしょう[わかりますか?彼女が続けば。彼女はもう。…それが彼が話している女性であり、すでに救われている女性です。]そして、すべての禁酒による慈善と神聖さ。

65 赤ちゃんを産むことで救われるのではなく、彼女は子供を育て、義務を果たし、猫や犬を育てず、さらに今日のように子供の代わりとなり、母親の愛を与えているからです。彼女が一晩中外に出て走り回れるように。そうする人もいます。申し訳ありませんが、彼らはそれをします。それは私にとって非常に失礼なことですが、真実は真実です、ほら。彼らは赤ちゃんがそれに縛られることを望んでいません。しかし、出産において、彼女が信仰、神聖さ、そしてすべての禁酒を続けるなら、彼女は救われるでしょう。しかし、もしそうなら、もしあなたが新しく生まれたなら、あなたも救われるでしょう。信じれば癒される。聖霊を信じるなら、聖霊を受けることができます。聖霊を受ける準備ができていながら、聖霊を受ける準備をしてください。そして、彼女がこれらのことを続けられれば救われるでしょう(参照)が、それは彼女が女性だからではありません。そうだよ、兄さん、妹さん。それはカトリックの教えではありません。さて、私は。…これは非常に粘着性のあるもう 1 つです。それからもう 1 つあります。時間があるかもしれないと思います。ただ時間を割いただけです。さて、これはリバイバルの後遺症にすぎません。これが会議の後遺症、これらの質問です。

66 質問: さて、ブランナム兄弟(タイプライターで書かれています)、人が異言を話し、自分のメッセージを解釈するのは聖書ですか?もしそうなら、コリント人への手紙第一。…またはコリント人への手紙 14:19 とコリント人への手紙

14:27 についても説明してください。

さて、聖書を読んで、何が書かれているか見てみましょう。そして、この聖書を守るかどうか見てみましょう。私たちは常に聖書でありたいと思っています。コリント人への手紙第14章には。さて、その人は、人が異言を話した自分のメッセージを解釈することが聖書的であるかどうかを知りたいと考えています。“もしそうなら、コリント人への手紙 14:19 を説明してください。” 見てみましょう、14 と 19。はい、来ました。

しかし、教会では、私は。…未知の言語で1万語よりも、自分の声で他の人にも教えることができるように、自分の理解を持って5つの言葉を話します。

さて、次は27節です、彼らは知りたいのです。

もし誰かが未知の言語で話すなら、それは二人で、あるいはせいぜい三人で、それもコースで話しましょう。そして、一人の通訳に任せてください。

67 さて、私はその人が言おうとしていることを受け入れます(少し読んでみます)。しかし、兄や妹が何をしようとしているのか、“異言を話している人が自分の言ったメッセージも解釈するのは正しいことでしょうか?”と思います さて、親愛なる愛する友人よ、同じ章の第 13 節を読めば、次のように書かれています:

それゆえ、未知の言語で話す者は、解釈できるように祈ってください。

確かに。彼は自分のメッセージを解釈することができます。さて、もし私たちがただ。…ただ。… ここですべて読んでみると、それがわかります。。その章全体を読んでください。とても良いです、そしてそれを説明します。

68 さて、異言を言う。… さて、私たちがその話とこれを録音している間に、私は神の癒し、聖霊の洗礼、キリストの再臨、そして来るべき世界の力を信じているのと同じくらい、異言を話すことも信じていると言いたい。私は自分が信じているのと同じくらい、異言を話すことも信じている just like the coming of Christ has its place; divine healing has its place; everything has its place. キリストの到来がその場所を持っているように; 神の癒しはその場所を持っている; すべてはその場所を持っている。

さて、皆さん、今これを言う機会があるので、説明したいと思います。そして、もし私が誰かを傷つけたとしても、それは本気ではありません。混乱を招くつもりはありません。でも聞いて。ペンテコステ派の人々(それは私自身です;